

東京大学経済学図書館所蔵資料のデジタルデータについて

- (1) この画像データは、東京大学経済学図書館が所蔵する資料のうち、有価証券報告書をデジタル撮影したものです。
- (2) 利用に際しては「[東京大学経済学図書館電子資料利用規則](#)」に同意したものとみなされます。
- (3) 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。
- (4) 画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化により、一部、文字の写りが悪いものを含んでいます。また、一部、オンライン公開に適さないと判断し、墨消処理した部分があります。
- (5) この画像データに関する質問等は東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

有価証券報告書

事業年度 自昭和36年10月1日
(第33期) 至昭和37年3月31日

大蔵大臣殿

昭和37年6月30日提出

会社名 日本水産株式会社

英訳名 Nippon Suisan Kaisha, Ltd.

代表者の役職氏名 代表取締役社長 鈴木九平

本店の所在の場所 東京都千代田区丸の内2丁目3番地2

電話番号 東京(231)3541

連絡者 総務部文書課長 藤本誠之

もよりの連絡場所 同上

公認会計士の監査証明

氏名 栗林正雄

監査証明に関する事項

監査報告書記載の通り貸借対照表、損益計算書及び剰余金計算書について正規の監査を受けたものである。

有価証券報告書の写を縦覧に供すべき支店及び証券取引所

名 称	所 在 地
東京証券取引所	東京都中央区日本橋兜町1の6
大阪証券取引所	大阪市東区北浜2の1
名古屋証券取引所	名古屋市中区南伊勢町1の3
京都証券取引所	京都市中京区東洞院通錦小路南入阪東屋町661
神戸証券取引所	神戸市生田区播磨町49
新潟証券取引所	新潟市上大川前通10番町1915
広島証券取引所	広島市下柳町23
福岡証券取引所	福岡市天神町55
札幌証券取引所	札幌市南2条西4の12

有価証券報告書について

- 1 ここに収録されているものは、証券取引法第24条の規定によつて有価証券の発行会社から事業年度ごとに大蔵大臣に提出され、同法第25条の規定によつて大蔵省に備えおかれ、公衆の縦覧に供される報告書(有価証券報告書)の内容であります。
- 2 報告書を公衆の縦覧に供する目的は、企業の安全性や収益性など、企業全体についての評価を正しく行なうための資料を提供し、もつて公衆の利益を擁護し、健全な投資者を保護するにあります。
- 3 報告書を正しく活用するには、多くの事項を関連せしめて総合的に観察し、また、相当長期にわたる企業の趨勢を理解することが重要であります。
- 4 報告書の記載事項については、一定の様式や記載方法が定められているものが多く、特に財務諸表については、企業会計原則を規範として制定された「財務諸表規則」によつて、かなり細部の表示方法が規制されています。

これによつて表示の比較性が失われないように留意されていますが、性質上すべての事項について統一ある処理がなされているとはいえないで、注意を要します。

- 5 報告書の本文は、第1「会社の概況」、第2「事業の内容と設備の状況」、第3「営業の状況」、第4「経理の状況」、の順序で記載されています。
- 6 報告書の勘定科目や数字が会社の営業報告書に記載されているものと異なる場合がありますが、これは「財務諸表規則」によつて勘定科目などに組替えが行なわれているためです。

特に、当期純損益の額と繰越利益剰余金の額が、営業報告書におけるものと相異する場合が多いと思われますが、これは、損益計算書について、いわゆる当期業績主義による表示方法が採られているためです。

当期業績主義とは、例えば、過去の事業年度にすでに売上として計上したものについて発生した値引額等について、損益計算書の損益項目として計上しないで、繰越利益剰余金の減少高として計上する方法です。

財務諸表中の剰余金計算書は、このような計算の過程を表示するためのものですから、この書類では、剰余金計算書の記載事項についても注意を要します。

以上のような特殊な事項や営業報告書等の記載との相違などについて注意すべき点は、しばしば、財務諸表の脚注事項として説明が付されていますので、財務諸表の観察に当つては、脚注事項についても注意を要します。

- 7 銀行、信託会社、保険会社等の限られた業種を除いて、資本金1億円以上の会社の財務諸表には、上記2.の目的を一層充実させるために、すべて公認会計士の監査報告書が付されており、この監査報告書を財務諸表と参照して有效地に利用されることが必要です。
- 8 監査報告書は、有価証券報告書の末尾に添付されておりますが、本書においては、読者の便宜を計り、第4「経理の状況」の冒頭に挿入しております。

第1会社の概況

(1) 会社の設立年月日 昭和18年3月31日

(2) 会社の目的

- 1 漁業その他水産業
- 2 水産物の加工及び売買
- 3 肥料、飼料、油脂、油槽の製造、加工及び売買
- 4 水産物の受託売買及び代理業並びに水産業その他受託経営
- 5 製氷、冷蔵、凍結並びにその製品の売買
- 6 倉庫業
- 7 運送及び船舶の賃貸借
- 8 食料品の製造加工及び売買
- 9 農畜産物の生産加工及び売買
- 10 雑貨及び煙草の売買
- 11 前各号に付帯関連する業務

(3) 資本の額 10,000,000,000円

(4) 株式

発行予定株式総数	400,000,000株	発行済株式総数	200,000,000株
----------	--------------	---------	--------------

発行済株式

記名、無記名の別 及び額面、無額面 の別	種類	発行数	券面額	上場証券取引所名	摘要
記名式額面株式	普通株式	200,000,000株	50円	東京、大阪、名古屋、京都、 神戸、新潟、広島、福岡、札幌	
	計	200,000,000株	50円		

(5) 株式の状況

平均1人当持株数 1,994株

所有者別及び所有数別状況

所有者別

(昭和37年3月31日現在)

区分	政府及び 公共団体	金融機関	証券業者	その他の 法人	外国人	その他	合計
株主数	人 — 株	人 75 株	人 283 株	人 341 株	人 313 株	人 99,302 株	人 100,314 株
所有株式数(イ)	—	45,629,468	5,598,699	16,217,104	1,308,853	131,245,876	200,000,000
発行済株式総数に対する(イ)の割合	% —	22.81	2.80	8.11	0.66	65.62	100

所有数別

区分	100,000株以上	50,000株以上	10,000株以上	5,000株以上	1,000株以上	人
株主数(ロ)	人 85 株	人 39 株	人 789 株	人 2,100 株	人 52,047 株	
所有株式数(ハ)	65,017,761	2,598,761	12,795,809	13,820,839	87,238,694	%
株主総数に対する(ロ)の割合	0.09	0.04	0.79	2,09	51,88	
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	32.51	1.30	6,40	6.91	43,62	%

区分	500株以上	100株以上	100株未満	合計	人
株主数(ロ)	人 22,436 株	人 8,731 株	人 14,087 株	人 100,314 株	
所有株式数(ハ)	15,698,560	2,302,979	526,697	200,000,000	%
株主総数に対する(ロ)の割合	22.37	8.70	14.04	100	
発行済株式総数に対する(ハ)の割合	7.85	1.15	0.26	100	%

地域的分布状況

昭和37年3月31日現在

府県名	株主数	株主総数に対する割合	株式数	発行済株式総数に対する割合	府県名	株主数	株主総数に対する割合	株式数	発行済株式総数に対する割合
北海道	人 1,986	% 1.98	株 3,693,692	% 1.85	兵庫県	人 6,063	% 6.04	株 9,205,476	% 4.60
青森県	359	0.36	588,776	0.29	和歌山县	1,293	1.29	1,784,526	0.89
岩手県	306	0.31	611,089	0.31	岡山县	2,253	2.25	2,732,987	1.37
秋田県	334	0.33	575,736	0.29	鳥取県	363	0.36	475,505	0.24
山形県	514	0.51	935,475	0.47	広島県	2,247	2.24	2,974,556	1.49
宮城県	779	0.78	1,225,500	0.61	山口県	1,678	1.67	2,193,746	1.10
福島県	685	0.68	796,207	0.40	島根県	435	0.43	448,175	0.22
群馬県	1,032	1.03	1,317,960	0.66	香川県	1,097	1.09	1,317,253	0.66
栃木県	911	0.91	1,097,910	0.55	徳島県	688	0.69	821,465	0.41
茨城県	1,033	1.03	1,195,981	0.60	高知県	508	0.51	772,279	0.39
埼玉県	2,613	2.60	3,203,960	1.60	愛媛県	1,001	1.00	1,177,396	0.59
千葉県	2,060	2.05	2,666,499	1.33	福岡県	4,048	4.04	6,314,509	3.16
奈良県	4,414	4.40	6,641,798	3.32	長崎県	953	0.95	1,370,259	0.68
大阪府	828	0.83	1,084,355	0.54	佐賀県	613	0.61	797,331	0.40
京都府	2,076	2.07	2,946,726	1.47	熊本県	731	0.73	902,506	0.45
滋賀県	1,962	1.96	3,377,832	1.69	大分県	676	0.67	892,160	0.45
奈良県	2,249	2.24	3,176,849	1.59	鹿児島県	365	0.36	490,619	0.24
奈良県	1,626	1.62	2,097,372	1.05	愛媛県	501	0.50	492,128	0.25
奈良県	2,874	2.87	5,854,538	2.93	福岡県	7,986	7.96	10,482,690	5.24
奈良県	920	0.92	1,231,323	0.62	大分県	7,722	7.70	17,021,327	8.51
奈良県	927	0.92	1,186,495	0.59	東京都	20,356	20.29	80,882,816	40.44
奈良県	2,136	2.13	2,541,491	1.27	住所不明	96	0.09	2,078	0.00
奈良県	3,470	3.46	4,409,102	2.20	国外	313	0.31	1,308,853	0.65
奈良県	1,164	1.16	1,508,381	0.75	合計	100,314	100.00	200,000,000	100.00
奈良県	1,070	1.07	1,174,313	0.59					

大株主

氏名又は名称	住所	所有株式の額面、無額面の別、種類及び数	発行済株式総数に対する所有株式数の割合
日産火災海上保険株式会社	東京都中央区日本橋通1—6	額面普通株式 6,299,176	3.15%
株式会社日本興業銀行	千代田区丸ノ内1—8—1	4,535,799	2.27%
三菱信託銀行株式会社	千代田区丸ノ内1—2—1	3,385,869	1.69%
東洋信託銀行株式会社	中央区日本橋通1—1	2,975,056	1.49%
北海製罐株式会社	千代田区丸ノ内2—18(内外ビル)	2,791,260	1.40%
株式会社日本勧業銀行	千代田区内幸町1—1	2,093,445	1.05%
株式会社静岡銀行	静岡市呉服町1—10	2,092,500	1.05%
日産生命保険相互会社	東京都中央区京橋3—2—4	1,882,704	0.94%
株式会社大和銀行東京支店	千代田区大手町2—2	1,710,508	0.86%
朝日生命保険相互会社	千代田区丸ノ内1—1—2	1,704,063	0.85%
計(10名)		29,470,380	14.74%

備考

〔定款規定の新株引受権の内容〕なし

〔決算期〕3月31日、9月30日

〔株主名簿閉鎖の始期〕4月1日、10月1日

〔定期株主総会〕5月中、11月中

〔基準日〕定めなし

〔株券の種類〕1,000株券、500株券、100株券、50株券、10株券、1株券、100株未満の株数を表示した株券

〔株券に関する手数料〕名義書換 無料、新券交付無料

〔株式名義書換〕取扱所及び代理人 東京都中央区日本橋茅場町1丁目16番地 日本証券代行株式会社本店 取次所 日本証券代行株式会社各支店、出張所

〔株主に対する特典〕なし

〔公告掲載新聞名〕日本経済新聞

[今事業年度中の月別最高最低株価]

銘柄	区分	36年10月	11月	12月	37年1月	2月	3月
日本水産株式会社	最高	141円	101円	82円	80円	83円	71円
株式	最低	93円	77円	67円	69円	70円	61円

[最近3事業年度の配当額]

回次	決算年月	1株の配当額	回次	決算年月	1株の配当額	回次	決算年月	1株の配当額
31	36年3月	普通記念 3.00円 0.75円	32	36年9月	3.00円	33	37年3月	3.00円

注 最高、最低株価は東京証券取引所における終り値による。

(6) 役員の略歴及び所有株式

(昭和37年6月30日現在)

役名及 び職名	氏 (生年月日及び住所)	略 歴	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数
会社 代表取締役 長	鈴木 九平 (明治26年1月11日生) [REDACTED]	大正7年6月東京高等商船学校卒、日本郵船(株)入社、昭和9年9月退社、12月日本合同工船(株)入社、10年10月日本捕鯨(株)転出、11年9月合併により共同漁業(株)入社、12年3月日本水産(株)と社名変更、18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、19年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、10月退社、洞ノ海造船(株)専務取締役就任23年8月辞任、当社専務取締役就任、24年6月代表取締役就任、25年6月社長就任、26年5月会長を兼務	株 額面普通株式 471,750
副社 代表取締役 長	近藤 亮 (明治34年1月16日生) [REDACTED]	大正13年7月東京高等商船学校機関科卒、8月日本郵船(株)入社、昭和12年7月退社、8月日本水産(株)入社、18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更、25年7月船舶部長、26年5月取締役就任、28年3月常務取締役就任、30年11月捕鯨部長兼務、12月船舶部長を解く、31年4月捕鯨部長を解く、33年4月専務取締役就任、34年5月代表取締役就任、36年5月副社長就任	117,579
副社 代表取締役 長	中井 春雄 (明治44年5月18日生) [REDACTED]	昭和8年3月名古屋高等商業学校卒、4月共同漁業(株)入社、10年10月日満漁業(株)出向、15年11月出向を解く、18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更、26年6月経理部長、27年5月取締役就任、30年11月常務取締役就任、32年4月経理部長を解く、33年4月専務取締役就任、34年5月代表取締役就任、36年5月副社長就任	220,952
専務取締役	伊藤 威雄 (明治36年5月7日生) [REDACTED]	大正15年9月農林省水産講習所本科漁撈科卒、昭和元年12月旭水産(株)入社、2年6月退社、12月須田漁業部入社、3年12月退社、4年1月日本工船漁業(株)入社、7年4月日本合同工船(株)に合併、11年9月共同漁業(株)に合併、12年3月日本水産(株)と社名変更、18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更、28年4月函館支社長、11月取締役就任、30年3月北洋部長兼務、33年4月常務取締役就任、35年3月函館支社長を解く、36年1月北洋部長を解く、36年5月専務取締役就任	40,455
専務取締役	梶山 音治 (明治35年11月12日生) [REDACTED]	大正9年3月富山県立水産講習所卒、4月共同漁業(株)入社、昭和10年3月退社、日満漁業(株)入社、16年10月取締役就任、19年10月退社、南滿州海洋漁業統制(株)取締役就任、20年8月終戦により	55,800

役名及 び職名	氏 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数
常務取締役 (秘書役) (管理室長)	長 沢 康 (明治41年3月20日生)	消滅、22年5月川南工業(株)入社、水産本部総務部長、漁撈部長、26年3月退社、4月恵浦水産(株)取締役就任総務部長、27年11月辞任、当社入社長崎支社社長、29年5月取締役就任、同30年11月戸畠支社長及びトロール部長兼務、12月長崎支社長を解く、33年4月常務取締役就任、34年7月長崎支社長兼務、36年1月戸畠支社長を解く、4月長崎支社長を解く、5月トロール部長を解く、同専務取締役就任	額面普通株式 株 30,850
常務取締役	津 秋 篤 (明治42年6月28日生)	昭和8年3月東京大学法学部卒、4月南洋興発(株)入社、12年2月退社、共同漁業(株)入社、同3月日本水産(株)と社名変更、18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更、28年4月総務部長、5月秘書役兼務、30年11月取締役就任、34年4月管理室長兼務、36年5月常務取締役就任、37年1月総務部長を解く	23,085
常務取締役	村 上 虎 夫 (明治35年3月10日生)	昭和9年3月東京商科大学卒、4月共同漁業(株)入社、12年3月日本水産(株)と社名変更、18年3月水産統制令により帝国水産統制(株)となる、19年1月退社、2月日本海洋漁業統制(株)入社、20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更、28年4月勤労部長、30年11月取締役就任、36年5月常務取締役就任、37年1月勤労部長を解く	39,656
常務取締役 (捕鯨部長)	宮 田 大 (明治36年4月26日生)	大正11年9月日本郵船(株)所属高等海員養成所卒、日本郵船(株)入社、昭和11年1月退社、共同漁業(株)入社、12年3月日本水産(株)と社名変更、18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更、30年12月船舶部長、32年5月取締役就任、36年5月常務取締役就任、37年1月船舶部長を解く	45,007
取締役 (営業部長) (東京支社 長)	原 喜 三 郎 (明治43年2月28日生)	大正14年2月東京高等商船学校航海科全科卒、3月(株)川崎造船所入所、昭和2年12月退社、共同漁業(株)入社、12年3月日本水産(株)と社名変更、18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更、31年4月捕鯨部長、32年5月取締役就任、36年5月常務取締役就任	15,464
取締役 (経理部長)	神 田 清 二 (明治38年5月27日生)	昭和9年3月東京大学経済学部卒、4月共同漁業(株)入社、11年5月亜国商工水産出向、12年3月共同漁業(株)日本水産(株)と社名変更、16年10月出向を解く、18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる、20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更、30年12月大阪支社長、32年4月営業部長、33年5月取締役就任、35年3月貿易部長兼務、4月貿易部長を解く、37年4月東京支社長兼務	10,850

役名及 職名	氏 (生年月日及び住所)	略歴	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数
取締役 (大阪支社) (長)	高島英一 (明治43年8月30日生) [REDACTED]	更, 29年1月退社, 函館定温冷蔵(株)代表取締役就任, 31年5月辞任, 日本水産(株)に復社, 32年4月経理部長, 33年5月取締役就任 昭和11年3月東京大学法学部卒, 8月日本食料工業(株)入社, 12年3月共同漁業(株)に合併, 日本水産(株)と社名変更, 18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる。20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更, 32年4月大阪支社長, 36年1月参与, 5月取締役就任	額面普通株式 12,796 株
取締役 (札幌支社) (長)	吉村勇 (明治40年6月1日生) [REDACTED]	昭和7年9月農林省水産講習所遠洋漁業科卒, 6年7月蓬来漁業公司入社, 8年5月退社, 6月共同漁業(株)入社, 12年3月日本水産(株)と社名変更, 7月亜国商工水産出向, 16年10月出向を解く, 18年3月水産統制令により日本海洋漁業統制(株)となる, 20年12月水産統制令廃止により日本水産(株)と社名変更, 35年3月函館支社長, 36年1月参与, 3月函館支社職制改正により札幌支社長, 5月取締役就任	25,431
取締役 (貿易部長)	西川昇 (明治43年4月14日生) [REDACTED]	昭和12年6月米国カルフォルニア大学ロスアンゼルス校経営経済学部卒, 13年8月日本水産(株)入社, 18年3月水産統制令により帝国水産統制(株)となる。20年12月水産統制令廃止により日本冷蔵(株)と社名変更, 21年2月退社, 3月日本水産(株)入社, 25年7月外事部長, 28年4月職制改正により外事部長を解く, 31年4月日本鮭鰯缶詰販売(株)出向, 32年1月日本蟹缶詰販売(株)兼務出向, 35年3月出向を解く, 4月貿易部長, 36年1月参与, 5月取締役就任	11,161
取締役 (仙台支社) (長)	村上祺一 (大正2年4月1日生) [REDACTED]	昭和12年3月東京大学法学部卒, 4月日本水産(株)入社, 18年3月水産統制令により帝国水産統制(株)となる, 19年7月華北水産統制協会出向, 20年2月出向を解く, 3月華北水産畜産協会出向, 12月水産統制令廃止により日本冷蔵(株)と社名変更, 21年4月退社, 5月日本水産(株)入社, 23年2月全国水産物荷受(株)出向, 24年9月出向を解く, 35年3月女川支社長, 7月女川支社職制改正により仙台支社長, 36年1月参与, 5月取締役就任	12,740
取締役 (トロール 部戸支社) (長)	小寺確郎 (明治43年11月5日生) [REDACTED]	昭和9年10月農林省水産講習所遠洋漁業科卒, 8年8月共同漁業(株)入社, 12年3月日本水産(株)と社名変更, 18年3月水産統制令により南日本漁業統制(株)となる, 21年12月退社, 22年4月公海水産(株)社長就任, 24年4月辞任, 5月南水産(株)入社, 27年1月退社, 2月日本水産(株)入社, 36年1月戸畠支社長, 参与, 5月取締役就任, トロール部長兼務	10,499
監査役	伊藤謙二 (明治22年6月5日生) [REDACTED]	大正4年7月東京高等商業学校卒, 11月(株)日本興業銀行入行, 昭和21年2月総裁就任, 22年5月辞任, 23年8月(株)日曹製作所取締役就任, 24年8月辞任, 日本水産(株)監査役就任, 26年8月日曹鋼(株)取締役会長就任, 12月日本通信建設(株)監査役就任, 28年3月中村滝製薬(株)取締役会長就任, 同4月公共建物(株)取締役就任, 5月日本水産(株)辞任, 10月公共建物(株)辞任, 30年3月中村滝	30,000

役名及 職名	氏 (生年月日及び住所)	略	歴	所有株式の額面、無額 面の別、種類及び数	株
監査役 山下行雄 (明治41年4月29日生)	[REDACTED]	製薬(株)辞任, 32年5月日本水産(株)監査役就任	昭和6年1月農林省水産講習所遠洋漁業科卒, 4年4月共同漁業(株)入社, 12年3月日本水産(株)と社名変更, 19年4月水産統制令により南日本漁業統制(株)入社, 21年11月退社, 同日本水産(株)入社, 28年4月大阪支社長, 30年12月長崎支社長, 33年5月取締役就任, 34年7月長崎支社長を解く, 36年5月取締役辞任, 監査役就任	額面普通株式	12,555
計	18名				1,187,130

(7) 従業員の状況

(1) 職種別人員平均年令、平均勤続年数及び平均給与額 昭和37年3月31日現在

職種	性別	人員	平均年令	平均勤続年数	平均給与	備考
参	与	男	9	52.1	19.00	円 115,556
職	員	男	784	32.7	9.8	部課長 128名 68,350
		女	295	22.7	3.8	主任以下 656名 26,494
		計	1,079	29.7	8.2	13,424
現業	員	男	664	26.4	4.6	27,886
		女	1,437	19.1	2.6	14,391
		計	2,101	21.4	3.2	7,809
船事	業員	男	3,348	31.37	9.08	9,889
業	員	男	202	37.0	12.6	32,626
合	計		6,739	28.19	7.22	20,708
						22,266

注 1 勤続年数は、昭和18年4月起算。

2 平均給与は、昭和37年3月31日を基準日とする基準内給与(税込み)。

3 昭和36年1月1日より労務員制度を廃止し、旧労務員と旧常用臨時工員を合わせた現業員制度を施行することになった。

(2) 労働組合関係事項

(1) 特記事項はありません。

第2 事業の内容及び設備の状況

1 事業の内容

諸事業のウエイトを1カ年間(昭和36年4月～昭和37年3月)の販売金額に基づいて、その比率を示せば次のとおりである。

業種	製品	構成比率
漁業		
捕鯨業(南氷洋捕鯨業, 北洋捕鯨業, 近海捕鯨業)	鯨油, 冷凍, 塩蔵ならびに生鯨肉	20
北洋漁業(母船式さけ, ます漁業, 母船式かに漁業, 母船式かれい漁業, オリユートル漁業, 母船式ミール漁業)	缶詰, 冷凍, ミールならびに塩蔵品	16
底びき漁業(以西トロール漁業, 海外トロール漁業, 以西底びき網漁業)	冷凍魚, 鮮魚	12
まぐろ漁業(母船式)	冷凍まぐろ	3
冷凍		
冷凍事業(製氷業, 冷凍業, 冷蔵業)	氷	2
加工		
加工事業	缶詰, ツナソーセージ, ハム, 冷凍食品, 肝油, 肥料, 飼料	29
海運		
海運事業(油槽船事業, 貸船事業)		3
商品ほか		
商品買付販売, 雑事業		15
合計		100

2 設備の状況

当社の設備は多岐にわたつてゐるが、これの現状は次のとおりである。

(1) 生産設備

部署別	事業種目	土地		建物		船舶				
		坪数	金額	坪数	金額	種類	隻数	総屯数	金額	
東京	南氷洋捕鯨	1,217	8,117	368	28,172	捕鯨母船	2	33,100.95	1,214,179	
						冷凍運搬船	4	35,423.87	2,920,808	
						冷蔵船	5	7,407.10	936,876	
						捕鯨船	24	14,549.83	1,688,428	
	計	1,217	8,117	368	28,172	計	35	90,481.75	6,760,291	
	近海捕鯨					捕鯨船	4	1,264.66	23,913	
	女川釧路外			1,847	23,897	小舟	(2)		68	
	計	344	244	4,350	36,780	船	(12)		362	
	北洋漁業	344	244	6,197	60,677	計	4	1,264.66	24,343	
		3,686	4,769	1,269	40,582	蟹工船	2	11,149.54	172,477	
札幌						ミール工船	1	10,357.29	852,019	
						冷凍運搬船	1	2,940.67	55,872	
						小舟	(26)		11,670	
						工船機械			6,240	
	計	3,686	4,769	1,269	40,582	計	4	24,447.50	1,098,278	
	海運	925	30,223	251	23,102	油槽船	1	13,103.36	751,596	
						運搬船	1	269.95	25,618	
	計	925	30,223	251	23,102	計	2	13,373.31	777,214	
	清水加工工場	1,696	7,234	1,118	18,081					
	晴海冷凍工場	5,251	304,699	8,008	980,886					
仙台	その他の合計	17,958	59,055	3,994	179,147	鮪船	1	1,502.96	191,090	
		31,077	414,341	21,205	1,330,647	合計	46	131,070.18	8,851,216	
		19,181	57,350	6,894	240,316					
支社	函館加工工場	965	80	1,209	26,126					
	合計	20,146	57,430	8,103	266,442					
	冷凍・販売業	1,888	11,169	1,255	118,781					
	(女川加工工場)	7,727	40,510	4,568	260,801					
	合計	9,615	51,679	5,823	379,582					
	名古屋支社	冷凍・販売業	280	16	569	112,415				
	大阪支社	販売業	858	3,515	812	40,163				
	伊丹加工工場	3,612	20,492	2,873	231,168					
	合計	4,470	24,007	3,685	271,331					
	以西トロール漁業	12,341	38,101	7,600	220,241	トロール船	18	6,454.95	543,972	
戸畠支社	以西底曳網漁業					手縄船	26	2,726.75	215,527	
	(海外トロール漁業)					運搬船	2	1,052.55	132,653	
	冷凍・加工工場	2,838	1,360	9,591	503,208	ラントチ	2	58.75	4,471	
	合計	15,179	39,461	17,191	723,449	トロール船	6	1,789.47	2,045,316	
	長崎支社	以西底曳網漁業	2,690	17,009	897	14,946	手縄船	34	3,223.23	307,987
	総計	83,457	603,943	57,473	3,098,812	総計	134	156,375.88	12,101,142	

注 1 船舶の中、小舟は軽その他船舶法によらざるものである。

2 上記土地の外東京 1,286 坪、戸畠 6,444 坪、釧路外 10,903 坪、仙台 13,063 坪、大阪 1,122 坪、長崎 1,452
又上記建物の外東京 520 坪、札幌 363 坪、仙台 442 坪、戸畠 132 坪、長崎 307 坪、大阪 335 坪、名古

3 当期における増加の主なるものは次のとおりである。

(船舶) 冷蔵運搬船 1 隻 1,696 塵 308 百万円、トロール船 2 隻 5,049 塚 1,097 百万円、手

(建物) 晴海冷凍工場 1,586 坪 208 百万円

昭和37年3月31日現在

機械装置		その他 千円	従業員					備考
種類	金額		職員 人	現業員 人	船員 人	事業員 人	計 人	
		14,787						
計		14,787						
鯨体解剖装置外	10,169	10,188						
△	70,317	19,048						
計	80,486	29,236						
方向探知機外	1,403	111,922						
計	1,403	111,922						
		12,133						
計		12,133						
缶詰機械外	26,182	6,338						
冷凍装置外	247,448	37,040						
試験装置外	64,265	125,740						
合計	419,784	337,196	624	349	1,672	202	2,847	
製氷冷凍装置外	112,773	15,437						
食品加工設備合計	47,735	3,699						
冷凍装置外	160,508	19,136	53	95			148	
食品加工設備外	54,388	12,176						
合計	185,130	40,748						
冷凍装置外	239,518	52,924	76	495			571	
食品加工設備外	40,945	3,742	26	256			282	
合計	895	20,308						
△	101,123	46,191						
合計	102,018	66,499	89	257			346	
短波受信機外	2,871	58,917						
冷凍・食品加工設備合計	328,906	34,203						
	331,777	93,120	181	649	1,208		2,038	
食品加工設備外	879	10,572	39		468		507	
合計	1,295,429	583,189	1,088	2,101	3,348	202	6,739	

坪の借地がある。

屋165坪、釧路250坪の借家がある。

練船 2隻 188屯 63百万円

(2) 船舶の内容

(a) 所有船舶の推移

年 度	区分		増加高		減少高		保有高	
	隻数	総屯数	隻数	総屯数	隻数	総屯数	隻数	総屯数
昭和29年現在		隻	屯	隻	屯	隻	屯	屯
昭和30年度	12	14,403.71		4	657.71		120	106,100.81
昭和31年度	14	20,419.30		10	7,174.99		124	119,345.12
昭和32年度	12	20,343.81		5	1,384.09		131	138,304.84
昭和33年度	9	10,015.13		9	7,113.47		131	141,206.50
昭和34年度	2	419.48		4	282.61		129	141,343.37
昭和35年度	5	3,038.39		4	335.85		130	144,045.91
昭和36年度	11	23,167.16		7	10,837.19		134	156,375.88

(b) 船舶の明細

船名	船型	船質	総屯数	機関	進年月	積載能力	帳簿価格	備考
団南丸	平甲板型	鋼	19,308.15	タービン 4,000×2	昭26.10 (改造)	22,921.00	563,673	捕鯨母船
第二団南丸	遮浪甲板型	々	13,792.80	ディーゼル 6,000	26. 2	16,736.00	650,506	々
松島丸	三島型	々	13,103.36	タービン 10,000	32. 8	21,272.95	751,596	油槽船
洋光丸	三島型	々	5,763.88	レシプロ 1,300	大10.11	8,409.00	30,879	蟹工船
東慶丸	平甲板型	々	5,385.66	タービン 2,000	8. 7	8,148.00	141,598	々
玉栄丸	平甲板型	々	10,357.29	ディーゼル 5,000	昭19. 6	12,050.00	852,019	ミール工船
鹿島丸	島島丸	々	7,163.20	タービン 4,600	31. 1	7,667.38	316,565	冷凍運搬船
宮野丸	島島丸	々	9,612.60	タービン 5,525	28. 8	9,002.58	363,606	々
敷海丸	島島丸	々	8,503.87	タービン 6,250	33. 8	9,788.00	857,407	々
明幸丸	島島丸	々	10,144.20	タービン 6,250	36. 3	9,602.40	1,383,230	々
幸丸	三島型	々	2,940.67	タービン 1,800	21. 11	3,017.14	55,872	々
幸丸	ウエル甲板型	々	1,177.42	タービン 1,160	31. 7	1,657.60	82,471	々
南北丸	丸丸	々	1,140.43	タービン 900	28. 10	1,673.00	49,487	々
東丸	丸丸	々	1,696.57	タービン 2,400	36. 3	2,421.24	269,250	々
笠丸	丸丸	々	1,697.12	タービン 2,400	36. 4	2,431.22	251,484	々
吉丸	丸丸	々	1,695.56	タービン 2,400	36. 10	2,395.50	284,184	々
幸置丸	丸丸	々	1,502.96	タービン 1,800	32. 10	1,802.63	191,090	鮪船
幸野丸	丸丸	々	695.50	タービン 1,150	29. 10	—	91,436	運搬船
幸幸丸	丸丸	々	269.95	タービン 510	21. 3	—	25,618	々
幸幸丸	丸丸	々	357.05	タービン 510	21. 12	—	41,217	々
捕鯨船(24隻)	平甲板型	々	14,549.83	ディーゼル	—	—	1,688,428	捕鯨船
（4隻）	ウエル甲板型	々	1,264.66	タービン レシプロ	—	—	23,913	々
浅間丸	ウエル甲板型	々	993.20	タービン 1,200	昭29. 4	—	49,427	ディーゼルトロール船
駒城丸	遮浪甲板型	々	994.83	タービン 1,200	29. 8	—	49,846	々
天伊丸	丸丸	々	2,249.21	タービン 2,400	35. 7	—	396,241	々
吹雲丸	丸丸	々	2,502.70	タービン 2,400	36. 5	—	478,025	々
英彦丸	丸丸	々	2,524.68	タービン 2,400	36. 11	—	532,102	々
（4隻）	ウエル甲板型	々	2,524.85	タービン 2,400	36. 12	—	539,675	々
ディーゼル・トロール船(13隻)	ウエル甲板型	々	5,009.09	タービン —	—	—	511,473	々
スチーム・トロール船(5隻)	ウエル甲板型	々	1,445.86	タービン レシプロ	—	—	32,499	スチームトロール船
手練船(56隻)	平甲板型	々	5,631.61	タービン ディーゼル	—	—	515,275	手練船
（4隻）	木鋼	々	318.37	タービン —	—	—	8,239	々
しらしま丸	木鋼	々	31.64	タービン ディーゼル	昭32. 1	—	3,730	ランチ

船名	船型	船質	総屯数	機関	進年月	積載能力	帳簿価格	備考
			屯	HP	年月	KT	千円	
おおとり丸	平甲板型	木	27.11	レシプロ	100	27. 1	—	741 ランチ
その他の	—	—	—	—	—	—	18,340 小舟, 工船機械	
合計(134隻)			156,375.88				12,101,142	

(c) 設備の新設拡充もしくは改修またはそれらの計画

(昭和37年3月31日現在)

設備の内容	必要性	予算金額	資調達方法	昭和37.3. 31.迄に 支出した 金額	着工	完成
		千円	千円	千円	年月	年月
船タンカーパーク 1隻建造	主要々目 重量屯総50,000D/W 屯数 29,400屯 主機タービン 馬力 17,600馬力 積載能力 49,000L/T	タンカー船腹の増強	1,990,000 自己資金 715,848	1,274,152 314,892	37. 2	37. 9
船タンカーパーク 1隻建造	主要々目 重量屯 72,000D/W 総屯数 40,400屯 主機タービン 馬力 20,000馬力 積載能力 67,262L/T	同	2,825,280 自己資金 425,280	2,400,000 0	38.12	39. 8
船鉱石船 1隻建造	主要々目 重量屯 51,400D/W 総屯数 30,800屯 主機タービン 馬力 17,600馬力 積載能力 47,290L/T	海運部門の増強	2,635,919 自己資金 335,919	2,300,000 173,475	37. 5	37.10
船トロール船 1隻建造	主要々目 総屯数 約2,500屯 馬力 2,750馬力 船艤 三井ディーゼル 船艤 約2,400m ² 急冷33屯/日	海外トロール漁業の 増強	621,713 自己資金 221,713	400,000 58,208	37. 1	37. 7
船捕鯨母船 1隻建造	主要々目 総屯数 14,492屯 捕獲権利 600頭	南氷洋捕鯨捕獲枠の 補充	602,375 自己資金 32,375	570,000 48,638	37. 6	購入受渡
船手繩 1組建造	主要々目 総屯数 各95屯 主機関ディーゼル 馬力 330馬力	代船	65,000 自己資金 15,000	50,000 12,500	37. 2	37. 4
陸上設備 上海増設	主要々目 冷蔵収容能力 5,900屯 温度 -30℃	冷蔵収容能力の増強	337,331 自己資金 127,331	210,000 125,500	36. 8	37. 3
陸上設備 博多新設	主要々目 冷蔵収容能力 4,850屯 温度 -30℃	同	518,000 自己資金 120,000	398,000 0	37. 6	38. 3
陸上設備 博多冷蔵庫用埋立土地	主要々目 3,152坪	同	97,964 自己資金 37,964	60,000 0	37. 3	39. 3
合	計		9,693,582 自己資金 2,031,430	7,662,152		

注 捕鯨母船ベンチュラ号船体および捕獲権利購入代総額は2,710,692千円(延払金利を含む)であるが、大洋漁業、極洋捕鯨、日魯漁業および当社の共同購入であり、当社分は総額の2/9の602,375千円を負担する。

第3 営業の状況

(1) 生産能力

生産能力の算定が困難なため生産計画を示す。

業種	品目	昭和35.4 ~36.3	昭和36.4 ~37.3	昭和37.4 ~38.3	備考
南氷洋捕鯨	鯨油	34,334	32,743	32,942	
	鯨肉	36,656	46,055	40,002	
近海捕鯨	その他	4,286	3,932	3,462	
	鯨油	4,870	5,629	5,230	
北洋捕鯨	鯨油	8,038	8,065	7,606	
	鯨肉	7,832	7,359	7,144	
北洋鮭	冷凍塩蔵品	2,239 C/S	1,415 C/S	1,375 C/S	
	缶詰	70,275	85,810	89,290	
北洋蟹	缶詰	91,666	91,833	110,000	
北洋蝶	鮮魚	5,754	5,600	0	
オリュートル	凍結魚	4,972	26,048	16,165	
北洋ミール	ミール	17,200	23,945	23,766	
鮪	鮮魚	5,307	7,351	7,811	
以西底曳外	凍結魚	36,247	45,187	26,097	
	結氷	5,377 屯/日	14,892 屯/日	36,641 屯/日	
冷凍事業	製氷	104	104	112	
	冷蔵	250	250	250	
加工事業	缶詰	19,954 C/S	24,344 C/S	30,600 C/S	
	ハム、ソーセージ	916,950 万本	4,252,300 万本	3,133,700 万本	
海運	油槽船	13,422 英屯	26,137 英屯	33,287 英屯	
		312,800	243,005	410,833	

(2) 生産実績

(a) 最近2事業年度の生産実績

品目	期間	数量単位	昭和36年上期(36.4.1~36.9.30)				昭和36年下期(36.10.1~37.3.31)			
			合計		月平均		合計		月平均	
			数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
漁撈事業										
捕										
長須鯨油	千円	屯	29,156	2,132,204	4,859	355,367	1	85	千円	14
抹香鯨油		△	6,411	439,827	1,069	73,305	1,136	58,721	189	9,787
鯨肉		△	35,964	2,165,669	5,994	360,945	14,979	777,193	2,496	129,532
肝		△	28	2,022	5	337	23	17,271	4	2,879
その他の		△	311	41,004	52	6,834	153	10,363	25	1,727
小計			71,870	4,780,726	11,979	796,788	16,292	863,633	2,714	143,939
北鯨丸売	頭		607	257,935	101	42,989			—	
計				5,038,661		839,777		863,633		143,939
北洋鮭鱈										
冷凍品及び塩蔵品	千円	屯	1,809	551,919	302	91,986				
缶詰	c/s		115,031	1,085,823	19,172	180,970	26,500	191,104	4,400	31,851
計						272,950		191,104		31,851

品目	数量単位	昭和36年上期(36.4.1~35.9.30)				昭和36年下期(36.10.1~37.3.31)			
		合計		月平均		合計		月平均	
		数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
北洋蟹	c/s	91,843	633,787	15,307	105,631	6,414	176,872	1,069	29,479
以西底曳鮮凍魚	屯	14,847	697,966	2,475	116,328	13,795	1,152,057	2,299	192,009
南洋鮪	々	3,316	364,085	553	60,681	4,507	513,521	751	85,587
北洋鰯	々					4,594	126,513	766	21,085
北洋ミール	々	21,684	981,280	3,614	163,547	5,499	243,375	916	40,562
オリュート凍魚	々	20,126	1,395,569	3,354	232,595	8,160	371,502	1,360	61,917
海外凍魚	々	4,553	414,138	759	69,023	10,725	936,136	1,787	156,023
合計			11,163,228		1,860,538		4,574,713		762,452
冷凍事業									
凍氷	屯	32,152	44,176	5,358	7,363	16,152	27,352	2,692	4,559
冷蔵保管及び凍結			182,141		30,357		184,806		30,801
合計			226,317		37,720		212,158		35,360
加工事業									
缶詰	c/s	1,788,060	2,629,930	298,010	438,322	1,576,692	2,198,214	262,782	366,369
肝油	屯	93	59,848	15	9,975	155	50,881	26	8,480
ハム, ソーセージ	千本	119,371	2,268,048	19,895	378,008	101,837	2,166,409	16,973	361,068
その他の			1,273,122		212,187		754,013		125,669
合計			6,230,948		1,038,492		5,169,517		861,586
海運事業									
油槽船			441,364		73,561		77,316		12,88
貸船, 運搬船			431,967		71,994		277,234		46,206
合計			873,331		145,555		354,550		59,092
買付商品			3,369,618		561,603		1,668,046		278,007
雜事業			67,644		11,274		61,291		10,215
総計			21,931,086		3,655,182		12,040,275		2,006,712

注 金額は事業原価により表示した。

(b) 稼働率 (主要生産計画に対する生産実績の比)

品名	昭和35.4.1 ~36.3.31	昭和36.4.1 ~37.3.31	備考
漁撈事業	鯨油	%	%
	鯨肉	99.6	82.2
	工船鮭	98.3	87.1
	工船鱈	56.6	100.0
	工船冷燻	116.5	100.0
	工船蟹缶	98.4	100.0
冷凍事業	工船洋凍	101.5	82.0
	工北鮮製	92.3	91.3
	陸上	99.9	64.4
	缶詰	105.9	69.1
加工事業			

(c) 主要原材料

1 最近3事業年度の主要原材料の入手量、使用量及び在庫量を示せば次の通りである。

品 名	単位	第31期 (35.10.1~36.3.31)				
		前期繰越	入 手 量	使 用 量	次期繰越	
重石	油炭	K/L	4,125	104,105	105,222	3,008
ワイヤーロープ		\$	1,071	8,512	8,640	943
一般ロープ		\$	7.8	157.1	149.2	15.7
漁網		K/g	19,642	399,974	175,744	243,872
		K/g	1,521	134,351	22,564	113,308
塩		\$	26	2,434	2,448	12
魚函及び木材		m³	1,305	8,194	6,532	2,967
空缶		c/s	18,162	492,845	496,960	14,047
パッキングケース		枚	274,621	2,835,906	2,978,023	132,504

2 主要資材価格の変動表

(昭和36年10月~昭和37年3月)

品名	単位	10月					11月			12月			1月			2月			3月		
		千円																			
A 重油	K/L	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000			
石炭	\$	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221	5,221			
ワイヤーロープ	\$	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000	160,000			
一般ロープ	k/g	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260	260			
漁網	k/g	630	630	630	630	630	630	630	630	630	630	630	630	630	630	630	630	630			
		470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470	470			
		1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300			
塩	\$	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000			
魚函及び木材	m³	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000	21,000			
空缶	c/s	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660	660			
パッキングケース	枚	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41	41			

注 重油価格は阪神地域内貨油の価格

石炭価格は戸畠地域の価格

ワイヤーロープ、一般ロープは東京価格

漁網は戸畠地域価格

(3) 受注状況と生産計画

(a) 受注状況 当社は受注生産を行つていない。

(b) 生産計画

① 昭和37年度(37.4.1~38.3.31)の主要事業の生産計画は次の通りである。

業種	品目	数	量
南氷洋捕鯨	鯨肉その他		32,942 廿
			40,002 ヶ
近海捕鯨			3,462 ヶ
北洋捕鯨			5,230 ヶ
北洋鮫	冷凍塩蔵品		9,508 ヶ
			8,931 ヶ
北洋蟹	缶詰		1,375 ヶ
北ヨーロッタ	鮮魚		89,290 c/s
北洋ミル	凍一		110,000 ヶ
			16,165 廿
			23,766 ヶ

第32期 (36. 4. 1~36. 9. 30)			第33期 (36. 10. 1~37. 3. 31)			備考
入手量	使用量	次期繰越	入手量	使用量	在庫量	
61,085	63,243	850	112,165	111,373	1,642	船舶及び工場用燃料
6,200	7,069	7.4	5,245	5,291	28	同上
342.72	347.68	10.74	191.80	188.27	14.27	漁具及び漁船用
508,878	467,193	285,557	273,553	477,979	81,131	同上
97,035	57,738	153,605	183,244	131,381	205,468	トロール、さけ、かに手繩用
919.9	911.6	20.3	2,999	3,012	7.3	加工用
6,368	6,368,384	2,583	5,441	6,282	1,742	魚函製作、その他補修用
1,132,875	1,136,243	10,679	757,186	751,185	16,680	缶詰製造用
6,744,520	6,638,510	238,514	4,718,058	4,338,442	618,130	冷凍魚、加工品包装用

業種	品目	数量
西底曳外業事業運	鮮魚 凍魚 氷詰ジ船	7,811 廿 26,097 ヶ 36,641 ヶ 48,800 ヶ 3,133,700 c/s 33,287万本 410,833英屯
以海冷加工海	製缶ハム、ソーセージ 油槽	

注 水産業の特殊性から年間の計画を表示した。

(4) 販売実績

(a) 最近2事業年度の販売実績

品目	期別	数量単位	昭和36年上期(36. 4. 1~36. 9. 30)				昭和36年下期(36. 10. 1~37. 3. 31)			
			合計		月平均		合計		月平均	
			数量	金額	数量	金額	数量	金額	数量	金額
千円 千円 千円 千円										
漁撈事業										
捕鯨										
長須鯨油	屯	29,083	2,117,945	4,847	352,991	4,281	280,308	713	46,718	
抹香鯨油	ヶ	6,144	441,301	1,024	73,550	5,105	366,105	850	61,017	
鯨肉	ヶ	28,670	2,293,956	4,778	382,326	24,784	1,894,265	4,130	315,710	
肝油	ヶ	46	50,112	8	8,352	27	22,592	4	3,766	
その他	ヶ	311	12,215	52	2,036	364	18,329	60	3,055	
小計			(648,471)		(108,079)		2,581,599		430,266	
鯨丸壳代地	頭	843	326,540	141	54,423		50,150		8,358	
計			(648,471)		(108,079)		(633,215)		(105,536)	
北洋鮭鱈 冷凍及び塩蔵品	屯	1,399	341,745	233	56,958	1,119	268,521	186	44,753	

品 目	期 別	数 量 単 位	昭和36年上期(36.4.1~36.9.30)				昭和36年下期(36.10.1~37.3.31)			
			合 計		月 平 均		合 計		月 平 均	
			数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額	数 量	金 額
缶 詰	c/s		46,996	千円 428,660	7,833	千円 71,443	132,915	千円 1,015,430	22,152	千円 169,238
そ の 他	屯		7	217	1	36	102	2,953	16	492
計			(140,067)	(23,344)		(240)	(120,426)		(20,071)	
北洋蟹缶詰	c/s		67,998	770,622	11,333	113,520	40,717	524,484	6,786	87,414
北洋ミール	屯		8,690	(47)	1,448	63,143	18,517	885,858	3,086	(64)
以西底曳鮮魚	々		15,166	(1,439)	2,528	(2,377)	13,050	(64,653)	2,174	(10,776)
南洋鮪	々		3,260	681,119	1,408,627	234,771	1,180,264	1,180,264	196,711	
北洋鰹	々		(82,222)	369,507	543	(13,704)	4,506	(115,619)	750	(19,269)
北洋鰆	々		306	11,140	51	1,857	4,547	126,801	757	(1,858)
北洋オリユートル	々		9,869	(22,529)	1,645	(3,755)	18,389	825,255	3,064	(3,292)
海外凍魚	々		5,391	650,192	108,365	108,365	(19,751)	1,019,082	1,478	137,543
合 計			(13,166)	594,071	899	(2,194)	8,873	(81,489)	(13,582)	
冷凍事業			(922,219)	99,012	(153,703)	(1,049,510)	9,028,941	(174,919)		
凍 氷	屯		10,106,205		1,684,368				1,504,823	
冷蔵保管及び凍結			32,214	65,710	5,369	10,952	16,219	26,968	2,703	4,494
合 計				274,333		45,722		240,742		40,124
加工事業			(269,956)	340,043		(44,993)		(238,839)		(39,807)
缶 詰	c/s		1,519,777	2,533,989	319,963	422,332	1,603,856	2,553,365	267,309	425,561
ハム, ソーセージ	千本		116,278	3,081,361	19,380	513,560	101,016	2,733,115	16,835	455,519
肝 油	屯		20	42,931	3	7,155	47	66,038	8	11,006
そ の 他				1,229,693		204,949		890,978		148,497
合 計			(277,721)	6,887,974		(46,287)		(213,775)		(35,629)
海運事業			6,887,974		1,147,996			6,243,496		1,040,583
油槽船				269,877		44,980		72,349		12,058
貸船, 運搬船				564,957		94,159		374,626		62,438
合 計				834,834		139,139		446,975		74,496
買付商品	c/s		6,071	(414,183)	1,011	(69,031)	103,559	(202,778)	17,359	(33,796)
雜事業	屯		23,848	2,899,442	3,974	483,240	27,144	2,675,864	4,523	445,977
総 計				(3,567)		(594)		(4,385)		(730)
				89,129		14,854		55,265		9,210
				(1,887,646)		(314,608)		(1,709,287)		(284,881)
				21,157,627		3,526,271		18,718,251		3,119,707

注 1 本表数字には社内振替によるものが含まれており、括弧内金額は社内振替実績を内書したものである。
 2 社内振替とは社内各部門相互間の原料振替であつて、例えば漁撈部門の漁獲物を加工部門に原料として供給し、または冷凍部門の凍氷あるいは冷蔵凍結の役務を漁撈部門または商事部門に提供し加工部門の加工品を漁撈部門に供給を行なう等がある。

(b) 輸出実績

上記販売実績中輸出高は次のとおりである。

品目	期 間	昭和36年上期(36.4.1~36.9.30)			昭和36年下期(36.10.1~37.3.31)		
		数 量	金 額	総販売実績 に対する割合	数 量	金 額	総販売実績 に対する割合
鯨油		28,123 売	2,034,695 千円	9.6 %	2,977 売	197,857 千円	1.1 %
ミル		724 ヶ	41,959	0.2	914 ヶ	56,375	0.3
缶詰		104,050 瓶	790,226	3.7	256,224 瓶	1,186,749	6.3
冷凍品		34,967 売	509,540	2.4	4,176 売	382,688	2.0
雑品		23,930c/s	35,117	0.2	43,470c/s	57,086	0.3
タンカーレン賃			25,808	0.1		2,869	
合計			3,437,345	16.2		1,883,624	10.0

(c) 主要製品の販売価格の推移

品 名	単位	10月	11月	12月	1月	2月	3月
長須鯨油	屯	—	—	70,940	—	—	—
抹香鯨油	ヶ	—	71,753	71,391	72,020	71,678	71,462
鮫肉 (冷凍赤肉)	ヶ	117,147	114,264	110,788	111,808	108,568	102,470
鮭肉 (冷凍白鮭)	ヶ	210,674	210,731	201,580	200,814	210,628	190,029
鮭魚 (塩蔵白鮭)	ヶ	245,619	237,718	254,777	262,307	—	—
鮭魚 (缶詰2/4白鮭)	瓶	4,067	3,917	4,025	4,048	4,016	3,754
鮭魚 (魚)	ヶ	2,042	1,851	1,578	1,446	1,653	1,475

第4 経理の状況

監査報告書

日本水産株式会社

取締役社長 鈴木九平殿

作成日 昭和37年6月16日
事務所所在地 東京都台東区南稻荷町68番地
事務所名 公認会計士
栗林正雄会計事務所
公認会計士 栗林正雄印
電話 下谷(831) 0443番

1 監査の概要

私は、証券取引法第193条の2に基づく監査証明を行うため、この有価証券報告書に記載されている日本水産株式会社の、昭和36年10月1日から昭和37年3月31日までの第33期事業年度の財務諸表すなわち、貸借対照表、損益計算書、剰余金計算書、剰余金処分計算書及び付属明細書について監査した。

この監査に当つては、私は、一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、正規の監査手続及び私が必要と認めた監査手続を実施した。

2 監査意見

財務諸表の重要な項目については、会社の採用する会計処理の原則及び手続は一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠し、かつ下記事項を除いては前事業年度と同一の基準に従つて適用されており、また、財務諸表は「財務諸表規則」及び「水産業財務諸表準則」の定めるところに準拠して作成表示されているものと認めた。

記

前期に於ては退職給与引当金及び特別修繕引当金の繰入れは税法基準範囲額の100%を実施したが、当期に於ては夫々繰入れを行っていない。前期と同一基準によつた場合に比較すれば退職給与引当金にあつては55,185千円、特別修繕引当金にあつては52,129千円だけ当期の純利益は多く、又退職給与引当金並びに特別修繕引当金は少なく表示していることになる。

したがつて、私は、上記の財務諸表は上記の事項はあるが、全般的には日本水産株式会社の昭和37年3月31日現在の財政状態及び同日をもつて終了する事業年度の経営成績を概ね適正に表示しているものと認めた。

附記

- (1) 前期末に於ける価格変動準備金は税法基準範囲額に対する64.4%の設定率であるが、当期末に於ては同範囲額の85.9%に相当し、前期と同一基準によつた場合に比較すれば70,056千円だけ価格変動準備金は多く、又繰越利益剰余金期末残高は少なく表示していることになる。
- (2) 前期末に於ては租税特別措置法による有形固定資産の特別償却を範囲額の100%行つたが、当期末に於ては実施しなかつた。前期と同一基準により特別償却を行つた場合に比較すれば、当期末における有形固定資産の減価償却引当金は76,602千円だけ少なく、又繰越利益剰余金期末残高は多く表示していることになる。

会社と私との利害関係

会社と私との利害関係はない。

上記の通り報告致します。

1 財務諸表

(I) 貸借対照表
資産の部

科 目	第32期		総額に対する百分率	第33期		総額に対する百分率	差引増減(△)
	昭和36年9月30日現在	千円		昭和37年3月31日現在	千円	%	
I 流動資産							
1 現金及び預金	2,681,961			2,162,065			△ 519,896
2 受取手形※1	1,304,441			855,185			△ 449,256
3 売掛金	2,250,243			1,738,236			△ 512,007
4 商品	1,250,777			544,397			△ 706,380
5 製品	6,307,479			3,756,229			△ 2,551,250
6 原料	533,117			531,343			△ 1,774
7 漁撈仕込金	1,527,174			4,014,978			2,487,804
8 貯蔵品	580,195			812,870			232,675
9 前渡金	91,688			58,302			△ 33,386
10 前払費用	675,825			610,848			△ 64,977
11 関係会社短期貸付金	2,971,383			2,876,163			△ 95,220
12 関係会社その他短期債権	544,084			671,830			127,746
13 未収入金	488,186			513,838			25,652
14 短期貸付金	216,537			452,152			235,615
15 共同事業本部勘定※2	96,206			156,349			60,143
16 その他の流動資産※3	219,396			237,178			17,782
貸倒引当金	32,415			29,093			△ 3,322
流動資産合計	21,706,277	48.20		19,962,870	41.93	△1,743,407	
II 固定資産							
(1) 有形固定資産							
1 建物※4.5	3,476,726			3,803,864			
減価償却引当金	635,826	2,840,900		705,052	3,098,812		257,912
2 構築物※4	234,092			244,722			
減価償却引当金	43,543	190,549		48,420	196,302		5,753
3 機械及び装置※4.5	1,739,555			1,847,516			
減価償却引当金	466,215	1,273,340		552,087	1,295,429		22,089
4 船舶※4.5	25,292,151			27,183,367			
減価償却引当金	14,352,527	10,939,624		15,082,225	12,101,142		1,161,518
5 車輌及び運搬具※4	56,752			53,861			
減価償却引当金	33,475	23,277		33,840	20,021		△ 3,256
6 工具器具及び備品※4	818,177			857,492			
減価償却引当金	414,003	404,174		490,626	366,866		△ 37,308
7 土地※4.5	620,803			603,943			△ 16,860
8 建設仮勘定	1,871,858			3,748,238			1,876,380
有形固定資産合計	18,164,525			21,430,753			3,266,228
(2) 無形固定資産							
1 営業権※4	273,927			254,744			△ 19,183
2 特許権	33			27			△ 6
3 借地権	118,849			142,215			23,366
4 商標権	6,284			6,063			△ 221
5 電話加入権	15,167			16,154			987
6 その他の無形固定資産	24,997			25,434			437
無形固定資産合計	439,257			444,637			5,380
(3) 投資							
1 投資有価証券※5	1,636,797			2,104,515			467,718
2 外国有価証券	6,272			6,272			0
3 関係会社株式	743,199			1,183,184			439,985

科 目	第 32 期		総額に 対する 百分率	第 33 期		総額に 対する 百分率	差引増減 (△)
	昭和36年9月30日現在	千円		昭和37年3月31日現在	千円	%	
4 出 資 金		1,613			1,613		0
5 長 期 貸 付 金		396,710			381,019		△ 15,691
6 関係会社長期貸付金		1,473,748			1,449,725		△ 24,023
7 退職給与引当特定資産		121,235			112,000		△ 9,235
8 そ の 他 の 投 資		105,847			118,038		12,191
貸 倒 引 当 金		6,762			6,343		419
投 資 合 計		4,478,659			5,350,023		871,364
固 定 資 產 合 計		23,082,441	51.26		27,225,413	57.18	4,142,972
III 繰 延 勘 定							
1 前 払 費 用		181,779			293,705		111,926
2 社 債 発 行 差 金		46,137			50,090		3,953
3 株 式 発 行 費		0			63,796		63,796
4 開 発 費		12,886			17,948		5,062
繰 延 勘 定 合 計		240,802	0.54		425,539	0.89	184,737
資 產 合 計		45,029,520	100.00		47,613,822	100.00	2,584,302

負債及び資本の部

科 目	第 33 期		総額に 対する 百分率	第 33 期		総額に 対する 百分率	差引増減 (△)
	昭和36年9月30日現在	千円		昭和37年3月31日現在	千円		
(負 債 の 部)							
I 流 動 負 債							
1 支 払 手 形 ※ 6		3,243,454			3,172,158		△ 71,296
2 買 掛 金		1,409,747			1,094,838		△ 314,909
3 短 期 借 入 金		9,660,000			7,098,000		△2,562,000
4 一年以内に返済する長 期借入金(担保付)※ 7		3,401,613			3,673,641		272,028
5 未 払 金		1,783,294			1,130,209		△ 653,085
6 未 払 費 用		1,167,065			1,247,702		80,637
7 前 受 金		1,429,791			1,667,719		237,928
8 預 り 金		103,561			202,019		98,458
9 従 業 員 預 り 金		324,773			385,968		61,195
10 社 債		162,000			474,000		312,000
11 関係会社短期負債		1,684,711			760,504		△ 924,207
流 動 負 債 合 計		24,370,009	54.12		20,906,758	43.91	△3,463,251
II 固 定 負 債							
1 社 債		3,768,000			3,634,000		△ 134,000
2 長 期 借 入 金(担保付)		7,780,224			8,417,407		637,183
3 長 期 未 払 金		—			1,736,363		1,736,363
4 退 職 給 与 引 当 金		468,297			428,197		△ 40,100
5 特 別 修 繕 引 当 金		173,609			121,256		△ 52,353
固 定 負 債 合 計		12,190,130	27.07		14,337,223	30.11	2,147,093
負 債 合 計		36,560,139	81.19		35,243,981	74.02	△1,316,158
(資 本 の 部)							
I 資 本 金		6,302,858			10,000,000		3,697,142
授 権 株 数		(400,000,000)			(400,000,000)		
發 行 済 株 式 数		(126,057,168)			(200,000,000)		
未 發 行 株 式 数		(273,942,832)			(200,000,000)		
II 資 本 剰 余 金							
(1) 資 本 準 備 金							
1 前 期 々 未 残 高 ※ 8		2,000			2,000		
2 当 期 発 生 高					70,474		
3 当 期 々 末 残 高					72,474		70,474
(2) 再 評 価 積 立 金							
1 前 期 々 未 残 高		16,161			16,087		

科 目	第32期 昭和36年9月30日現在		総額に 対する 百分率 %	第33期 昭和37年3月31日現在		総額に 対する 百分率 %	差引増減 (△) 千円
	千円 74	千円 16,087		千円 36	千円 16,051		
2 当期処分額※9							
3 当期々末残高		16,087					
(3) 保険差益特別勘定							
1 前期期末残高				7,288			
2 当期発生高	7,288						
3 当期処分額※10				7,288			
4 当期期末残高		7,288			0		7,288
資本剩余金合計		25,375			88,525		63,150
Ⅲ 利益剰余金							
(1) 利益準備金	423,000				456,000		33,000
(2) 任意積立金	775,000				795,000		20,000
(3) 価格変動準備金※11	280,000				280,000		0
(4) 当期末処分利益剰余金							
1 繰越利益剰余金期末残高	258,044			146,569			
2 当期純利益	405,104			603,747			
当期末処分利益剰余金		663,148			750,316		87,168
利益剰余金合計		2,141,148			2,281,316		140,168
資本合計	8,469,381	18.81		12,369,841	25.98	3,900,460	
負債及び資本合計	45,029,520	100.00		47,613,822	100.00	2,584,302	

脚注

- ※1 この外受取手形割引高 1,538,119千円
(この外関係会社に対するもの 139,287千円)
- ※2 蟹事業(大洋漁業(株)及び日魯漁業(株)との共同事業)に対する運転資金一時立替、鮪事業本部に対するものは関東会社短期貸付金(報告水産(株))としている。詳細については損益計算書脚注参照のこと。
- ※3 役員従業員短期債権及び未収々益は少額のためその他の流動資産として一括表示した。
- ※4 固定資産は第三次再評価法により昭和29年4月1日において最低限度以上の再評価を実施した。
- 要再評価資産の再評価後の簿価総額
4,248,355千円
- 再評価限度額の合計額 4,078,409千円
- ※5 建物のうち 1,924,343千円、機械及び装置のうち 872,887千円、船舶のうち 10,787,155千円、土地のうち 410,851千円及び投資有価証券のうち 699,503千円、合計 14,694,739千円は社債(長期短期合計) 3,930,000千円、長期借入金(長期短期合計) 11,181,837千円、合計 15,111,837千円の担保に供している。
- ※6 支払手形のうちに建設関係 736,488千円が含まれている。
- ※7 一年内に返済する長期借入金は短期借入金より分離して表示した。
- ※8 資本準備金の当期末残高は株式発行差金である。
- ※9 再評価積立金の当期処分額は再評価資産売却損取崩 74千円である。

※11 価格変動準備金は租税特別措置法による認定限度額の 64.4%である。

1 偶発債務

日本鮪鱈罐詰販売株式会社
(日水、大洋、日魯三社連帯)

銀行借入金

810,000千円

金融機関借入金

3,000,000千円

日本蟹罐詰販売株式会社

銀行借入金

600,000千円

※1 この外受取手形割引高 1,187,322千円
(この外関係会社に対するもの 629,356千円)

※2 左と同じ。

※3 左と同じ。

※4 左と同じ。

※5 建物のうち 2,052,512千円、機械及び装置のうち 873,347千円、船舶のうち 11,509,419千円、土地のうち 385,652千円および投資有価証券のうち 1,935,513千円、合計 16,756,443千円は社債(長期短期合計) 4,108,000千円、長期借入金(長期短期合計) 12,091,048千円、合計 16,199,048千円の担保に供している。

※6 支払手形のうちに建設関係 1,137,640千円が含まれている。

※7 左と同じ。

※8 左と同じ。

※9 再評価積立金の当期処分額は再評価資産売却損取崩 36千円である。

※10 保険差益特別勘定の当期処分額は代替資産(戸畠工場)取得による取崩 7,288千円である。

※11 価格変動準備金は租税特別措置法による設定限度額の 85.9%である。

1 偶発債務

日本鮪鱈罐詰販売株式会社

(日水、大洋、日魯三社連帯)

銀行借入金

810,000千円

金融機関借入金

8,000,000千円

日本蟹罐詰販売株式会社

銀行借入金

866,667千円

関係会社報国水産株式会社
 銀行借入金 1,110,200 千円
 関係会社東京定温冷蔵株式会社
 銀行借入金 104,400 千円
 関係会社共和油脂工業株式会社
 銀行借入金 3,000 千円
 日本住宅公団借入金 3,153 千円
 商手割引限度保証 65,000 千円
 関係会社太平洋養魚株式会社
 (日水、大洋二社連帯)
 銀行借入金 47,000 千円
 共同かに工船事業部
 銀行借入金 100,000 千円
 北洋独航船漁業共同組合
 金融機関借入金 237,454 千円
 日康水産株式会社
 銀行借入金 80,000 千円
 日東捕鯨株式会社
 金融機関借入金 90,000 千円
 銀行借入金 50,000 千円
 商社借入金 281,000 千円
 その他の 224,391 千円
 に対し各保証を行なつてある。

関係会社報国水産株式会社
 銀行借入金 1,104,400 千円
 金融機関借入金 82,000 千円
 関係会社東京定温冷蔵株式会社
 銀行借入金 92,200 千円
 関係会社共和油脂工業株式会社
 銀行借入金 65,000 千円
 日本住宅公団借入金 2,862 千円
 関係会社太平洋養魚株式会社
 (日水、大洋二社連帯)
 銀行借入金 47,000 千円
 関係会社北光漁業株式会社
 金融機関借入金 249,624 千円
 日康水産株式会社
 銀行借入金 90,000 千円
 日東捕鯨株式会社
 銀行借入金 140,000 千円
 商社借入金 281,000 千円
 その他の 242,682 千円
 に対し各保証を行なつてある。

(II) 損益計算書

科 目	第 32 期 (36. 4. 1~36. 9. 30)		第 33 期 (36. 10. 1~37. 3. 31)		比較増減(△)
	千円	千円	千円	千円	
I 売 上 高					
1 漁 撈 売 上 高	10,111,950		9,029,371		
差引戻り高値引及び目減	5,745	10,106,205	430	9,028,941	△ 1,077,264
2 製氷売上保管及び凍結収入	340,043		267,710		
高	—	340,043	—	267,710	△ 72,333
差引戻り高値引及び目減	—	—	—	—	
3 加 工 品 売 上 高	6,971,337		6,351,515		
差引戻り高値引及び目減	83,363	6,887,974	108,019	6,243,496	△ 644,478
4 海 運 収 入	834,834		834,834		
5 商 品 売 上 高	2,899,442		2,675,868		
差引戻り高値引及び目減	—	2,899,442	4	2,675,864	△ 223,578
6 雑 事 業 収 入	89,129		89,129		
合 計	21,157,627		18,718,251		△ 2,439,376
II 売 上 原 価					
1 漁 撈 売 上 原 価					
漁獲物繰越高※1	1,283,793		4,584,375		
当期漁撈事業原価	11,163,228		4,574,713		
計	12,447,021		9,159,088		
漁獲物現在高※1	4,585,208	7,861,813	2,109,237	7,049,851	△ 811,962
2 製氷売上保管及び凍結収入					
原価					
製氷繰越高	498		592		
当期凍結事業原価	226,317		212,158		
計	226,815		212,750		
製氷現在高	592	226,223	808	211,942	△ 14,281
3 加 工 品 売 上 原 価					
加工品繰越高※1	1,027,618		1,722,512		
当期加工事業原価	6,230,948		5,169,517		
計	7,258,566		6,892,029		
加工品現在高※1	1,736,592	5,521,974	1,646,259	5,245,770	△ 276,204
4 海 運 事 業 原 価		873,331		354,550	△ 518,781
5 商 品 売 上 原 価					
商品繰越高※1	709,921		1,250,776		

科 目	第32期 (36.4.1~36.9.30)		第33期 (36.10.1~37.3.31)		比較増減(△) 千円
	千円	千円	千円	千円	
当期商品仕入高 計	3,369,618		1,668,046		
商品現在高※1	4,079,539		2,918,822		
6 雑事業売上原価	1,250,776	2,828,763	544,397	2,374,425 △	454,338
雑事業繰越高	1,170		—		
当期雑事業原価 計	67,644		61,291		
雑事業現在高 合計	68,814		61,291		
売上総利益	—	68,814	—	61,291 △	7,523
Ⅲ 一般管理費及び販売費 1 一般管理費	413,229		411,707		
2 販売費	2,138,195	2,551,424	1,664,361	2,076,068 △	475,356
営業利益		1,225,285		1,344,354	119,069
Ⅳ 営業外収益					
1 受取利息及び割引料	304,455		338,934		
2 受取配当金	53,081		97,132		
3 輸出缶詰容器補給金	23,968		24,521		
4 雜収入※2	47,257	428,761	338,825	799,412	370,651
当期総利益		1,654,046		2,143,766	489,720
Ⅴ 営業外費用					
1 支払利息及び割引料	918,871		1,100,629		
2 社債利息	142,635		151,463		
3 社債発行差金償却	15,537		5,814		
4 株式発行費償却			12,759		
5 貸倒引当金繰入額	5,000		—		
6 開発費償却	2,361		3,185		
7 事業税	102,237		96,539		
8 雜支支出※2	62,301	1,248,942	169,630	1,540,019	291,077
当期純利益		405,104		603,747	198,643

脚注

(1) 製品商品
棚卸方法 帳簿棚卸と実地棚卸の併用
評価基準 1 漁獲物現在高のうち近海鯨及び鮪製品は総平均法に基く低価法、その他は総平均原価法、尚当期は低下法に基く評価減はなかつた。
2 貯蔵品、原材料も総平均原価法である。

(2) 部門間の原料振替高(漁獲物振替高922,219千円、凍氷振替高、保管及び凍結振替高269,956千円、加工品振替高277,721千円、商品振替高414,183千円、雑事業振替高3,567千円、合計1,887,646千円)は売上高及び売上原価に含めた。

※1 貸借対照表の製品勘定と損益計算書の現在高との不突合14,913千円は台風による災害損である。

※2 「雑収入」及び「雑支出」の内訳は後記した。

共同事業の経理基準

1 母船式蟹事業
ブリストル蟹事業は三社(当社、大洋漁業(株)及び日魯漁業(株))の共同事業であり、漁獲物は総数量を正確に三分し各社に引渡すが、共同体は一応これを売上に計上事業損益を計算し、利益を更に三等分して各社に還元する。
当社の経理は共同体より引取る製品の当社における売上を漁撈売上高に計上し、引取価額を原価として損益計算を行なつてある。又共同体より受ける、利益分配金は漁撈売上高として表示している。
なお、本共同体は36年11月30日を以つて解散した。

(1) 製品商品
棚卸方法 左に同じ。
評価基準 1 左に同じ。

2 左に同じ。

(2) 部門間の原料振替高(漁獲物振替高1,049,510千円、凍氷振替高、保管及び凍結振替高238,839千円、加工品振替高213,775千円、商品振替高202,778千円、雑事業振替高4,385千円、合計1,709,287千円)は売上高及び売上原価に含めた。

※1 貸借対照表の製品勘定と損益計算書の現在高との不突合75千円は台風による災害損である。

※2 左に同じ。

2 母船式北洋捕鯨事業

北洋における母船式捕鯨事業は三社(当社、大洋漁業(株)及び極洋捕鯨(株))及び五社(当社、大洋漁業(株)、極洋捕鯨(株)、日東捕鯨(株)及び日本近海捕鯨(株))の共同経営による事業であり、共同体は捕獲鯨の丸買、母船及び運搬船等の用船を行ない、製品を各社に概ね同量宛販売して損益計算を行ない、その純利益金を各社に分配する。

当社の経理は

- (a) 共同体より収入する捕鯨船による捕獲鯨の丸売代及び母船参加による母船処理収入は漁撈売上高として計上し、これらの事業原価を漁撈事業原価として損益計算を行なう。
尚利益分配金は雑事業収入として表示している。
- (b) 共同体より収入する運搬船の貸船料は海運収入として計上し、損益計算を行なう。
- (c) 共同体より引取る製品の売上高は漁撈売上高に計上し、その引取価額を原価として損益計算を行なう。

3 母船式鮪事業

南太平洋における母船式鮪事業は当社と報国水産(株)との共同経営による事業であり、共同体は漁獲物の丸買、母船及び運搬船等の用船を行ない、製品を両社に等分に販売して損益計算を行ない、その純損益を両社に均等に配分する。

当社の経理は

- (a) 共同体より受取る母船及び運搬船参加による用船料は貸船収入に計上し、これらの事業原価を貸船経費として損益計算を行なう。
- (b) 共同体より受取る分配金は漁撈売上高に計上する。
- (c) 共同体より引取る製品の売上高は漁撈売上高に計上し、引取価額を原価として損益計算を行なう。

一般管理費及び販売費

科 目	合 計		対前期 増 減	一 般 管 理 費		販 売 費	
	36.4~ 36.9	36.10~ 37.3		36.4~ 36.9	36.10~ 37.3	36.4~ 36.9	36.10~ 37.3
	32期	33期		32期	33期	32期	33期
役員賃給	千円 32,639	千円 35,225	千円 2,586	千円 32,639	千円 35,225	千円 44,475	千円 43,790
職員賃給	106,329	103,644	△ 2,735	61,904	59,854	8,761	13,950
賞与	5,398	5,881	483	5,398	5,881	6,683	4,022
福利費	27,096	34,850	7,754	18,335	20,900	1,993	1,800
雜給	17,420	13,371	△ 4,049	10,737	9,349	5,887	2,597
人夫賃	6,290	6,180	△ 110	4,297	4,380	590,636	352,238
退職給与引当額	14,252	—	△ 14,252	8,365	149,650	164,414	66,159
退職手当	9,103	31,422	22,319	7,975	28,825	1,128	404,307
販賣手数料	218,577	230,573	11,996	149,650	164,414	68,927	442,549
保管料	590,636	352,238	△ 238,398	505,582	404,307	107,346	577,743
旅費	505,582	404,307	△ 101,275	40,241	36,308	22,476	12,824
廣告費	439,512	130,504	△ 309,008	439,512	130,504	23,158	409,489
広告送	442,549	577,743	135,194	3,789	3,723	442,549	577,743
發送	3,789	3,723	△ 66	6,703	8,956	3,036	2,998
保険費	6,703	8,956	2,253	23,062	13,568	6,703	8,956
旅費	23,062	13,568	△ 9,494	23,228	31,334	15,993	4,829
宿泊費	23,228	31,334	8,106	1,873	1,893	15,341	13,568
交通費	1,873	1,893	20	27,844	34,496	1,196	564
通話費	27,844	34,496	6,652	37,836	37,761	26,010	8,486
電信費	37,836	37,761	△ 75	12,884	8,547	6,415	458
郵便費	12,884	8,547	4,337	27,115	25,867	4,829	52
郵便料	27,115	25,867	△ 1,248	37,882	39,543	16,098	7,923
通話料	37,882	39,543	1,661	7,042	10,204	16,170	9,769
通信費	7,042	10,204	3,162	(4,233)	(4,165)	19,595	23,373
通話料	(4,233)	(4,165)	△ 58	(4,201)	(4,135)	113	79
租税	10,592	8,388	△ 2,204	10,429	8,235	163	153
租税	7,179	7,650	471	7,179	7,650	33,168	57,338
租税	87,298	112,465	25,167	54,130	55,127	2,069,268	1,598,202
合計	2,332,847	1,845,495	△ 487,352	263,579	247,293	2,138,195	1,664,361
合計	2,551,424	2,076,068	△ 475,356	413,229	411,707		

漁撈事業比較原価明細表

注1 原価計算の方法は実際原価計算、社内振替による未実現損益は原価差額として処理している。

2 予定原価による 計上は母船が帰港する以前に漁獲物の仲積が行なわれる際に比例計算により算出する。

3. 井通経費 当社は資材關係通常経費を本科目で整理し、各原価に配賦している。

冷凍事業比較原価明細表

科 目	36年度上期 (36/4~36/9) (A)		36年度下期 (36/10~37/3) (B)		比較増減 (B)-(A)
	金額	比率	金額	比率	
材料費	千円	%	千円	%	千円
動水薬消耗品	32,971		23,431		9,532
小 労 基諸賞雜福給	2,120		1,802		318
務 本手与人利	852		73		759
給 夫	6,019		3,142		2,877
職 給与引當	41,962	19.3	28,476	14.7	13,486
小計					
給 本手与人利	17,721		15,710		2,011
職 給与引當	6,108		4,661		1,447
小計	4,226		4,275		49
給 本手与人利	8,271		6,789		1,482
職 給与引當	2,134		2,070		64
小計	1,772		0		1,772
給 本手与人利	7		11		4
小計	40,239	18.5	33,516	17.3	6,723
経 減修賃保租旅通交雜	80,392		81,233		941
小計	8,470		5,192		3,278
給 本手与人利	673		877		204
職 給与引當	781		826		45
小計	9,752		8,753		999
給 本手与人利	(9,710)		(8,744)		(966)
職 給与引當	1,105		649		456
小計	968		845		123
給 本手与人利	586		280		306
職 給与引當	32,044		32,581		537
小計	134,771	62.2	131,236	68.0	3,535
給 本手与人利	216,972	100.0	193,228	100.0	23,744
小計	9,345		18,930		9,585
共通経費	226,317		212,158		14,159
原価差額					
合計					

注 原価計算の方法 実際原価計算

社内振替による未実現損益は原価差額として処理している。

加工事業比較原価明細表

科 目	36年度上期 (36/4~36/9) (A)		36年度下期 (36/10~37/3) (B)		比較増減 (B)-(A)
	金額	比率	金額	比率	
材料費	千円	%	千円	%	千円
主副空包消社外基諸賞福雜退職給	1,923,593		1,672,286		251,307
原原力装耗品	353,341		388,090		34,749
原缶道容仕外本手与人利	327,101		247,527		79,574
原燃道容品入	30,170		34,122		3,952
原器入	10,900		13,564		2,664
原代費	535,791		496,429		39,362
原代費	37,303		38,648		1,345
原代費	2,423,872		1,593,657		830,215
原代費	5,642,071	91.2	4,484,323	87.6	1,157,748
小計					
基諸賞福雜退職給	92,613		105,767		13,154
小計	22,062		24,088		2,026
基諸賞福雜退職給	14,205		26,721		12,516
小計	13,155		17,596		4,441
基諸賞福雜退職給	30,776		29,142		1,634
小計	2,712		255		2,457

科	目	36年度上期 (36/4~36/9) (A)		36年度下期 (36/10~37/3) (B)		比較増減 (B)-(A)	
		金額	比率	金額	比率		
経費	退小	職賃計	千円 600	%	千円 213	△	千円 387
	減価	償却費	176,123	2.8	203,782	4.0	27,659
	修賃	繕工料	52,332		73,081		20,749
	委託	借料	20,701		29,575		8,874
	保保	加險料	13,101		15,934		2,833
	租(うち)	管公課	161,519		179,857		18,338
	旅	税(固定)費	1,602		2,872		1,270
	運	交通費	74,146		70,229	△	3,917
	会	際費	4,792		4,537	△	255
	雜	議費	(4,779)		(4,499)		(280)
	小	計	9,302		10,548		1,246
	共	計	13,895		17,722		3,827
	原	計	1,964		1,438	△	526
	通	計	112		156		44
	合	計	16,860		23,086		6,226
小計		370,326	6.0	429,035	8.4	58,709	
共通経費		6,188,520	100.0	5,117,140	100.0	1,071,380	
原価差額		42,428		7,933	△	34,495	
合計		44,444		44,444		44,444	
		6,230,948		5,169,517	△	1,061,431	

注 原価計算の方法は実際原価計算

社内振替による未実現損益は原価差額として処理している。

海運事業比較原価明細表

科	目	36年度上期 (36/4~36/9) (A)		36年度下期 (36/10~37/3) (B)		比較増減 (B)-(A)	
		金額	比率	金額	比率		
経費	材	料費	千円 71,281	%	千円 31,437	△	千円 39,844
	燃潤	滑油費	6,220		5,358	△	862
	水消	水品費	141		345		204
	小	耗費	75,470		88,828		13,358
	労	務費	153,112	8.3	125,968	7.9	△ 27,144
	基	本手給費	61,132		54,981	△	6,151
	諸賞	手与料費	30,539		36,286		5,747
	食福	福利費	2,821		30,574		27,753
	雜	給付費	12,629		8,460	△	4,169
	退職	引当費	11,169		10,458	△	711
	退職	夫婦入額	22,529		792	△	21,737
	小	退職	6,721		3,932	△	2,789
	經	賃	5		0	△	5
	減修	償却費	147,545	8.0	145,483	9.1	△ 2,062
	用保	繕船費	627,804		742,899		115,095
	租(うち)	保險費	153,872		48,319	△	105,553
	旅費	公課費	634,851		434,245	△	200,606
	固	資產税	62,265		59,863	△	2,402
	交	通稅	10,223		8,286	△	1,937
	合	計	(10,104)		(8,260)		(1,844)
			7,868		8,067		199

科	目	36年度上期 (36.4~36.9) (A)		36年度下期 (36.10~37.3) (B)		比較 (B)-(A)						
		金額	比率%	金額	比率%							
通	信	費	千円	千円	%	千円						
交	際	費	2,290	1,940	△	350						
会	議	費	953	906	△	47						
雜		費	354	179	△	175						
小		計	45,212	24,655	△	20,557						
共	計		1,545,692	83.7	1,329,359	83.0 △	216,333					
社	通	經	費	1,846,349	100.0	1,600,810	100.0 △	245,539				
内	貸	船	振	替	原	価	控除	△	12,539	52,720	△	65,259
原	合	原	價	差	額	△	△	△	942,325	1,089,686	△	147,361
						△	△	△	43,232	103,854	△	60,622
						△	△	△	873,331	354,550	△	518,781

注 原価計算の方法は実際原価計算、社内振替による未実現損益は原価差額として処理している。

商品および雑事業比較原価明細表

科	目	36年度上期 (36.4~36.9) (A)		36年度下期 (36.10~37.3) (B)		比較 (B)-(A)
		金額	比率%	金額	比率%	
材	料	費	千円	千円	%	千円
燃	滑	油	1,118	859	△	259
潤	水	器	20	18	△	2
包	裝	耗	1,410	1,030	△	380
消	主	原	4,054	20,858		16,804
主	副	原	919	7,941		7,022
副	仕	原	14,776	0	△	14,776
副	入	商	319	0	△	319
工		品	3,294,561	1,596,195	△	1,698,366
務		費	3,317,177	1,626,901	90.8 △	1,690,276
勞	基	本	給	7,350	9,920	2,570
務	諸	手	給	2,168	2,561	393
務	賞	与	給	1,974	3,256	1,282
務	食	利	16	0	△	16
務	福	人	889	1,150		261
務	雜	夫	4,459	3,506	△	953
退	職	綠	966	0	△	966
退	給	入	0	0		0
小	職	給	17,822	20,393	1.1	2,571
經	減	價	27,001	26,260	△	741
經	修	償	2,228	1,946	△	282
經	賃	繕	1,342	1,744		402
經	保	借	1,211	1,093	△	118
經	租	險	4,542	4,025	△	517
經	(う)	公	(4,527)	(4,023)		(504)
旅	稅	資	325	531		206
通	固	產	1,622	1,849		227
運	費	稅)	29,552	39,274		9,722
保		通	37,344	35,836	△	1,508
交			56	144		88
會			4	0	△	4
雜			17,830	12,883	△	4,947
委				18,866		18,866

科 目	36年度上期 (36.4~36.9) (A)		36年度下期 (36.10~37.3) (B)		比 較 増 減 (B)-(A)
	金額	比 率	金額	比 率	
小計	千円 123,057	% 3.6	千円 144,451	% 8.1	千円 21,394
共通経費配賦額	3,458,056	100.0	1,791,745	100.0 ▲	1,666,311
原価差額	△ 20,794	△	30,038	△	9,244
合計	3,437,262		32,370	△	32,370
			1,729,337	△	1,707,925

注 原価計算の方法は実際原価計算、社内振替による未実現損益は原価差額として処理している。

租税公課

摘要	要	36年度上期	36年度下期	備考
事固所そ合	業資得の	千円 102,237 46,401 9,681 3,350	千円 96,539 30,423 10,738 8,376	
	業資得の	計	161,669	146,076

(III) 剰余金計算書

科 目	A		B		B-A 差引増減(△)
	自昭和36年4月1日 至昭和36年9月30日	千円	自昭和36年10月1日 至昭和37年3月31日	千円	
(利益剰余金の部)					
I 利 準 備 金					
1 前 期 期 末 残 高		377,000		423,000	46,000
2 前 期 繰 入 額		46,000		33,000	△ 13,000
3 当 期 期 末 残 高		423,000		456,000	33,000
II 任 意 積 立 金					
1 前 期 期 末 残 高		755,000		775,000	20,000
2 前 期 繰 入 額		20,000		20,000	—
3 当 期 期 末 残 高		775,000		795,000	20,000
III 價 格 変 動 準 備 金					
1 前 期 期 末 残 高		200,000		280,000	80,000
2 当 期 繰 入 額		80,000		—	△ 80,000
3 当 期 取 崩 額		—		—	—
4 当 期 期 末 残 高		280,000		280,000	—
IV 未 处 分 利 益 剰 余 金					
(1) 前 期 未 处 分 利 益 剰 余 金		912,363		663,148	△ 249,215
(2) 前 期 利 益 剰 余 金 処 分 額					
1 利 益 準 備 金	46,000		33,000		△ 13,000
2 税 金	350,000		210,000		△ 140,000
3 配 当 金	472,714		378,172		△ 94,542
4 役 員 賞 与 金	12,000		10,000		△ 2,000
5 任 意 積 立 金	20,000	900,714	20,000	651,172	—
繰 越 利 益 剰 余 金		11,649		11,976	327
(3) 繰 越 利 益 剰 余 金 増 加 高					
1 固 定 資 産 売 却 益 ※1	29,373		146,137		116,764
2 有 價 証 券 売 却 益	453,306		14,210		△ 439,096
3 独 航 船 権 利 移 籍 料	70,000		70,000		—
4 前 期 損 益 修 正 額 ※2	—	552,679	5,537	235,884	5,537
(4) 繰 越 利 益 剰 余 金 減 少 高					
1 固 定 資 産 売 却 損 ※3	5,291		14,008		8,717
2 前 期 損 益 修 正 額 ※4	58,667		81,366		22,699
3 特 別 償 却 費 ※5	118,535		—		△ 118,535

科 目	A		B		B-A 差引増減(△)
	自昭和36年4月1日 至昭和36年9月30日	千円	自昭和36年10月1日 至昭和37年3月31日	千円	
4 價格変動準備金繰入額※6	80,000		—		△ 80,000
5 災害費※7	22,622		5,917		△ 16,705
6 其の他※8	21,169	306,284	—	101,291	△ 21,169
(5) 繰越利益剰余金期末残高		258,044		146,569	△ 111,475
(6) 当期純利益		405,104		603,747	198,643
当期未処分利益剰余金		663,148		750,316	87,168

(資本剰余金)

貸借対照表の資本剰余金の部参照

脚注

※1 固定資産売却益は土地売却差益外である。

※3 固定資産売却損は手縫船機関売却差損外である。

※4 前期損益修正の減少は過年度販売費の修正外である。

※5 租税特別措置法による特別償却費である。

※6 当期は280,000千円の価格変動準備金を設定し、前期との差額は80,000千円である。

※7 第二室戸台風による棚卸資産の災害である。

※8 減少の其の他は有価証券評価損である。

脚注

※1 固定資産売却益は月島工場売却差益外である。

※2 前期損益修正の増加は過年度償却費の資産戻し額である。

※3 固定資産売却損は函館工場罐詰機械売却差損外である。

※4 左に同じ

(IV) 剰余金処分計算書

科 目	A		B		B-A 差引増減
	昭和36年11月29日現在	千円	昭和37年5月30日現在	千円	
I 当期未処分利益剰余金					
1 繰越利益剰余金残高	258,044		146,569		
2 当期純利益	405,104	663,148	603,747	750,316	87,168
II 利益剰余金処分額					
1 利益準備金	33,000		37,000		
2 税金	210,000		220,000		
3 配当金	378,172		451,375		
4 役員賞与金	10,000		10,000		
5 任意積立金	20,000	651,172	20,000	738,375	87,203
III 次期繰越利益剰余金		11,976		11,941	△ 35

(V) 付属明細表

a 投資有価証券明細表

銘柄	一株の金額	株数	取得価格	貸借対照表上	備考
株式	円	株	千円	千円	
日産火災海上保険(株)	50	3,200,000	184,000	160,640	※
日網石油精製(株)	500	200,000	100,000	100,000	
五十嵐冷蔵(株)	50	144,003	97,202	97,202	
(株)日本興業銀行	50	1,250,000	61,240	61,240	
日興証券(株)	50	1,000,000	50,000	50,000	
(株)日本勵業銀行	50	945,000	42,000	42,000	
(株)日本長期信用銀行	500	87,750	43,875	43,875	
日立造船(株)	50	900,000	40,250	40,250	
(株)静岡銀行	50	700,000	40,230	40,230	
(株)富士銀行	50	628,000	35,790	35,790	

銘柄	一株の金額	株数	取得価格	貸借対照表 計上額	備考
(株) 北海道拓殖銀行	円 50	株 600,000	千円 27,840	千円 27,840	
東洋製罐(株)	50	150,000	26,250	26,250	
三井信託銀行(株)	50	480,000	24,000	24,000	
(株) 大水	50	463,050	23,153	23,153	
日本鮭鱈詰販売(株)	500	42,660	21,330	21,330	
丸三証券(株)	50	420,000	21,000	21,000	
(株) 三和銀行	50	400,000	19,105	19,105	
(株) 協和銀行	50	400,000	18,560	18,560	
(株) 神戸銀行	50	345,600	16,589	16,589	
日本漁網船具(株)	50	300,000	16,500	16,500	
(株) 第一銀行	50	344,000	15,480	15,480	
(株) 東京水産会館	500	30,000	15,000	15,000	
東洋精糖(株)	50	100,000	25,160	14,470*	
(株) 北陸銀行	50	300,000	14,112	14,112	
(株) 日立製作所	50	150,000	17,503	13,570*	
(株) 北洋商会	50	255,000	12,750	12,750	
鹿島建設(株)	50	30,000	12,000	12,000	
(株) 東海銀行	50	240,000	10,800	10,800	
(株) 東京銀行	50	225,000	10,800	10,800	
野田喜商事(株)	50	200,000	10,000	10,000	
日本蟹罐詰販売(株)	500	20,000	10,000	10,000	
桃山観光開発(株)	500	20,000	10,000	10,000	
大業建設有限公司		1,000	6,272	6,272	外国有価証券 (10万香港弗)
その他の銘柄	127	2,999,050	277,067	250,096*	
計		17,570,118	1,355,858	1,290,904	

銘柄	券面総額	取得価格	貸借対照表 計上額	摘要	要
社債国債及び地方債	千円	千円	千円		
日本政府特別国庫債券	400	400	400		
静岡県水道建設公債	450	450	450		
第2回て号名古屋市債	260	257	257		
計	1,110	1,107	1,107		
出資証券					
日本原子力研究所	800	800	800		
理化学研究所	900	900	900		
日本科学技術情報センター	100	100	100		
計					
その他の有価証券	1,800	1,800	1,800		
野村証券ユニット投信	107回	20,000	20,000	20,000	
日興証券ユニット投信	107回	70,000	70,000	70,000	
シ	108回	70,000	70,000	70,000	
野村証券オーブン投信		30,000	30,990	30,990	
日興証券オーブン投信		20,000	20,500	20,500	
野村証券社債投信		29,000	29,366	29,366	
日興証券ボンドオーブン		20,000	20,000	20,000	
その他の投資信託		17,340	17,462	17,462	
投資信託計	276,340	278,318	278,318		
電信電話債券	29,390	11,341	10,796		
利付長期信用債券	30,000	29,735	29,735		
割引シ	30,000	28,242	28,242		
利付興業債券	130,000	129,880	129,880		

銘柄	券面総額	取得価格	貸借対照表上額	備考
	千円	千円	千円	
割引興業債券	160,010	151,530	151,530	
割引農林債券	26,000	24,476	24,476	
東洋信託貸付信託	44,000	44,000	44,000	
安田信託貸付信託	70,000	70,000	70,000	
三井信託貸付信託	50,000	50,000	50,000	
その他の有価証券計	845,740	817,522	816,977	
投資有価証券合計	—	2,176,287	2,110,788	

注 1 株式の貸借対照表上額は原則として取得価格によつているが※のものについては時価の低落に基き評価減を行つてある。

2 取得価格の算定基準は移動平均法

b 有形固定資産明細表

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却金	差期末残高
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
建物	3,476,726	412,973	85,835	3,803,864	705,052	3,098,812
構築物	234,092	19,430	8,800	244,722	48,420	196,302
機械装置	1,739,555	156,739	48,778	1,847,516	552,087	1,295,429
船舶	25,292,151	2,504,043	612,827	27,183,367	15,082,225	12,101,142
車輛運搬器具	56,752	2,520	5,411	53,861	33,840	20,021
工具器具備品	818,177	109,035	69,720	857,492	490,626	366,866
土地	620,803	9,086	25,946	603,943	0	603,943
建設仮勘定	1,871,858	2,449,451	573,071	3,748,238	0	3,748,238
計	34,110,114	5,663,277	1,430,388	38,343,003	16,912,250	21,430,753

注 著しい増減の説明

d 関係会社株式明細表

種類	銘柄	一株の金額	前期繰越し高			
			株	数	取得価格	貸借対照表上額
株	報国水産(株)	50	7,489,025		356,996	356,996
	日本蛋白飼料(株)	500	140,000		70,000	70,000
	日豊食品工業(株)	500	40,000		20,000	20,000
	洞ノ海造船(株)	50	1,200,000		48,703	48,703
	日本水海運(株)	500	60,000		30,000	30,000
	共和油脂工業(株)	500	60,000		28,500	28,500
	函館定温冷蔵(株)	50	260,000		10,200	10,200
	日本調味食品(株)	500	50,000		25,000	25,000
	日本宝漁業(株)	500	36,000		18,000	18,000
	太平洋養魚(株)	500	35,000		17,500	17,500
	三和工業(株)	500	12,000		6,000	6,000
	西産工商事(株)	10,000	15,000		15,000	15,000
	日本水製薬(株)	50	80,000		4,000	4,000
	北光漁業(株)	50	160,000		11,000	11,000
	長崎造船(株)	500	20,000		10,000	10,000
	日本酪農食品(株)	500	15,000		7,500	7,500
	(株) 海幸商會	10,000	750		7,500	7,500
	丸神運輸(株)	50	120,000		6,000	6,000
	戸畠運輸(株)	50	120,000		6,000	6,000
	東京定温冷蔵(株)	500	12,000		6,000	6,000
日本サビス(株)	500	10,000		5,000	5,000	
(株) 玉井商店	1,000	4,000		4,000	4,000	
札幌日の丸冷蔵(株)	500	8,000		4,000	4,000	

(増加) 船	舶	船舶建造	冷凍運搬船 トロール船 手縄船 ミル工船 蟹工船	1隻 2隻 2隻 主機換装 購入		307,780千円 1,097,015 62,761 253,058 159,091
(本船は当社を含めた3社の共有船) (であつたが他社持分を購入した。)						
建設仮勘定		捕鯨船	探鯨機その他			624,338
		八王子工場	建設			1,003,273
		安城工場	建設			352,156
		5万屯油槽船	建造	1隻		226,479
		5万屯鉱石船	建造	1隻		173,475
		晴海冷凍工場	増設			193,725
(減少) 船	舶	2,500屯トロール船	建造その他			500,343
建設仮勘定		油槽船	売却	1基		605,523
		工船機械装置	撤去その他			7,304
		晴海冷凍食品工場	建設			192,636
		冷蔵運搬船	建造	2基		127,082
		捕鯨船	探鯨機設置	その他		253,353

c 無形固定資産明細表

資産の種類	取得原価	当期増加額	当期減少額	減価償却額	期末現在高
営業権	千円 467,006	千円 0	千円 8,175	千円 204,087	千円 254,744
特許権	112	0	0	85	27
借地権	118,849	23,366	0	0	142,215
商標権	6,507	0	0	444	6,063
電話加入権	15,167	1,725	738	0	16,154
その他の無形固定資産	26,603	738	0	1,907	25,434
計	634,244	25,829	8,913	206,523	444,637

当期増加高 (△)	当期減少高 (△)	期末残高	備考				
株数	金額	株数	取得価格	貸借対照表上額	所有率	派遣役員数	
7,489,025	374,452	14,978,050	千円 731,448	千円 731,448	% 75	1	
		140,000	70,000	70,000	47	2	
60,000	30,000	100,000	50,000	50,000	83	3	
		1,200,000	48,703	48,703	100	1	
		60,000	30,000	30,000	60	4	
		60,000	28,500	28,500	100	4	
340,000	17,000	600,000	27,200	27,200	100	2	
		50,000	25,000	25,000	50	4	
		36,000	18,000	18,000	60	1	
		35,000	17,500	17,500	50	2	
20,000	10,000	32,000	16,000	16,000	20	2	
		1,500	15,000	15,000	30	1	
228,500	8,533	308,500	12,533	12,533	96	3	商号変更、旧(株)日産研究所
		160,000	11,000	11,000	100	1	
		20,000	10,000	10,000	50	2	
		15,000	7,500	7,500	75	4	
		750	7,500	7,500	83	1	
		120,000	6,000	6,000	50	2	
		120,000	6,000	6,000	50	1	
		12,000	6,000	6,000	30	1	
		10,000	5,000	5,000	100	4	
		4,000	4,000	4,000	67	1	
		8,000	4,000	4,000	80	4	

種類	銘柄	一株の金額	前期繰越高			貸借対照表額
			株数	取得価格	千円	
式	仙台日の丸冷蔵(株)	500	8,000	4,000	4,000	千円
	釧路ミンク(株)	500	8,000	4,000	4,000	
	日邦産業(株)	50	60,000	3,000	3,000	
	富士魚函(株)	500	6,000	3,000	3,000	
	大阪日本水商事(株)	500	5,000	2,500	2,500	
	札幌日本水サービス(株)	500	4,000	2,000	2,000	
	仙台日本水サービス(株)	500	4,000	2,000	2,000	
	別府丸協魚市(株)	1,000	2,000	2,000	2,000	
	和歌山日の丸商事(株)	500	2,000	1,000	1,000	
	広島日本水サービス(株)	500	2,000	1,000	1,000	
	(株)大分中央魚市場	1,000	1,000	1,000	1,000	
	鶴見冷蔵(株)	50	10,000	500	500	
	日進産業(株)	50	3,000	300	500	
	計		10,048,275	743,199	743,199	

注 株式の貸借対照表計上額は取得価格、取得価格は移動平均法による。

報国水産(株)に対してはこの外に長期貸付金 619,961 千円、短期貸付金 2,450,974 千円、その他一時立替金

e 関係会社出資金明細表

該当事項なし

f 関係会社貸付金明細表

区分	関係会社名	前期繰越高	当期増加額	当期減少額	期末残高
短 期	報国水産(株)	2,609,972	3,837,899	3,996,897	2,450,974
	函館定温冷蔵(株)	77,897	110,592	14,431	174,058
	日本酪農食品(株)	4,202	66,952	25,670	45,484
	共和油脂工業(株)	31,036	36,980	31,936	36,080
	札幌日の丸冷蔵(株)	285,525	28,184	24,524	32,185
	三和工業(株)	30,825	16,065	18,080	28,810
	釧路ミンク(株)	17,270	9,327	4,922	21,675
	洞ノ海造船(株)	88,700	73,913	142,613	20,000
	日本調味食品(株)	16,555	102,047	101,395	17,207
	東京定温冷蔵(株)	12,245	27,048	25,816	13,477
	仙台日本水サービス(株)	11,976	1,701	7,074	6,603
	日宝漁業(株)	0	6,545	0	6,545
	日本水サービス(株)	5,419	5,550	5,619	5,350
	日本蛋白飼料(株)	3,312	3,605	3,417	3,500
	大阪日本水商事(株)	3,780	2,348	2,722	3,406
	日本製薬(株)	6,000	4,602	7,535	3,067
	戸畠運輸製函(株)	0	2,400	0	2,400
	富士魚函(株)	1,861	11,519	11,427	1,953
	(株)玉井商店	1,730	44,856	44,796	1,790
	広島日本水サービス(株)	2,880	400	2,090	1,190
	日邦産業(株)	1,800	600	2,200	200
	鶴見冷蔵(株)	176	4,304	4,338	142
	日進産業(株)	0	1,842	1,800	42
	丸神運輸(株)	13	12	0	25
	日本海水運(株)	15,209	442,395	457,604	0
	計	2,971,383	4,841,686	4,936,906	2,876,163

当期増加高 当期減少高 (△)		期末残高			備考		
株数	金額	株数	取得価格	貸借対照表上 計額	所有率	派遣役員数	
株	千円	株	千円	千円	%		
		8,000	4,000	4,000	80	2	
		8,000	4,000	4,000	100	4	
		60,000	3,000	3,000	83	3	
		6,000	3,000	3,000	100	3	
		5,000	2,500	2,500	50	3	
		4,000	2,000	2,000	100	4	
		4,000	2,000	2,000	100	2	
		2,000	2,000	2,000	31		
		2,000	1,000	1,000	33	1	
		2,000	1,000	1,000	50	3	
		1,000	1,000	1,000	33		
		10,000	500	500	100	3	
		3,000	300	300	15		
8,137,525	439,985	18,185,800	1,183,184	1,183,184			

56,696千円があり、当社は報国水産(株)の製品を全量買付あるいは受託販売している。

区分	関係会社名	前期繰越高	当期増加額	当期減少額	期末残高
長 期	報国水産(株)	千円 619,961	千円 0	千円 0	千円 619,961
	札幌日の丸冷蔵(株)	263,557	0	9,311	254,246
	函館定温冷蔵(株)	168,430	2,767	24,246	146,951
	日宝漁業(株)	124,800	15,000	0	139,800
	北光漁業(株)	80,281	12,176	18,122	74,335
	共和油脂工業(株)	45,000	18,090	0	63,090
	太平洋養漁(株)	23,750	8,500	0	32,250
	東京定温冷蔵(株)	28,200	0	1,500	26,700
	日本水製薬(株)	24,893	0	6,000	18,893
	日本調味食品(株)	25,090	4,910	12,000	18,000
	日本酪農食品(株)	17,730	11,300	16,230	12,800
	富士魚函(株)	8,000	0	0	8,000
	戸畠運輸製函(株)	10,000	0	3,000	7,000
	日邦産業(株)	4,800	1,500	600	5,700
	(株)玉井商店	5,850	0	900	4,950
	日本水サービス(株)	7,710	1,000	3,770	4,940
	札幌日本水サービス(株)		4,522	0	4,522
	仙台日本水サービス(株)		3,837	0	3,837
	日本蛋白飼料(株)	5,300	0	1,800	3,500
期	丸神運輸(株)	250	0	0	250
	三和工業(株)	8,250	0	8,250	0
	大阪日本水商事(株)	1,696	0	1,696	0
	鶴見冷蔵(株)	200	0	200	0
	計	1,473,748	83,602	107,625	1,449,725
	合計	4,445,131	4,925,288	5,044,531	4,325,888

7 社債明細表

銘柄	発行年月日	発行総額	償還額	未償還残高	発行価格	利率	担保種類	目的物	保証順位	償還期限	摘要
日本水産株式会社第五回ろ号物上担保附社債	昭30.11.12	200,000	64,000	(136,000) 136,000	98.50	8.5			第一順位 東京1号 20号 21号 33号 38号 42号	37.11.22	借入金返済に充当
日本水産株式会社第五回は号物上担保附社債	31. 2.23	300,000	120,000	(180,000) 180,000	99.00	8.0				38. 2.23	設備資金に充当
日本水産株式会社第五回に号物上担保附社債	31.10.22	350,000	84,000	(28,000) 266,000	99.50	7.3			戸畠6号	38.10.22	設備資金に充当
日本水産株式会社第六回い号物上担保附社債	32. 1.25	300,000	72,000	(24,000) 228,000	99.75	7.3		漁船	第一順位 東京35号 第二順位	39. 1.25	設備資金に充当
日本水産株式会社第六回ろ号物上担保附社債	33. 9.25	200,000	24,000	(16,000) 176,000	98.00	7.5		舶業	東京1号 20号 21号 33号 38号 42号	40. 9.25	借入金返済に充当
日本水産株式会社第六回は号物上担保附社債	34. 3.25	250,000	20,000	(20,000) 230,000	98.00	7.5		土財	東京1号 20号 21号 33号 38号 42号	41. 3.25	借入金返済に充当
日本水産株式会社第六回に号物上担保附社債	34. 6.24	200,000	8,000	(16,000) 192,000	98.00	7.5		地団	戸畠6号	41. 6.24	日本水産第四回ろ号社債償還金及び借入金の返済に充当
日本水産株式会社第六回ほ号物上担保附社債	34.10.26	250,000	0	(20,000) 250,000	98.00	7.5		建及		41.10.26	借入金返済に充当

貸		付		条		件			
利	率	期	限	担	保	返	済	方	法
2 錢 8 厘	都合つき次第								
2 錢 5 厘	〃								
2 錢 8 厘	〃								
〃	42 年 12 月						38/12 月以降分割返済		
〃	都合つき次第								
〃	46 年 7 月						42/9 月以降分割返済		
2 錢 5 厘	都合つき次第								
3 錢	40 年 9 月	船舶(第 2 順位)					3 月, 9 月に分割返済		
2 錢 8 厘	43 年 9 月						37/9 月以降分割返済		
2 錢 5 厘	39 年 3 月						3 月, 9 月に分割返済		
2 錢 8 厘	42 年 3 月						〃		
〃	都合つき次第								
〃	41 年 2 月						毎月末に分割返済		
〃	42 年 9 月	建物(第 1 順位)					3 月, 9 月に分割返済		
〃	40 年 6 月	土地(第 1 順位)					毎月末に分割返済		
2 錢 5 厘	41 年 9 月						3 月, 9 月に分割返済		
〃	都合つき次第								
〃	〃								
2 錢 8 厘	39 年 3 月						37/3 月以降分割返済		
年 1 割	39 年 8 月	株					券 期限に完済		

銘柄	発行年月日	発行総額	償還額	未償還残高	発行価格	利年分	担保		償還期限	摘要要
							種類	目的物		
日本水産株式会社第六回へ号物上担保附社債	35. 1.25	200,000	0	(16,000) 200,000	98.00	7.5	び	物	42. 1.25	日本水産第四回は号社債償還金及び借入金の返済に充当
日本水産株式会社第六回と号物上担保附社債	35. 5.25	200,000	0	(8,000) 200,000	98.00	7.5	機工械	装	42. 5.25	日本水産第四回に号社債償還金及び借入金の返済に充当
日本水産株式会社第六回ち号物上担保附社債	35. 9.20	250,000	0	(10,000) 250,000	98.00	7.5	場置	物	42. 9.20	日本水産第五回い号社債償還金及び借入金の返済に充当
日本水産株式会社第六回り号物上担保附社債	35.12.21	250,000	0	250,000	98.00	7.5	財	物	42.12.21	借入金返済に充当
日本水産株式会社第七回い号物上担保附社債	36. 3.25	900,000	0	900,000	98.00	7.5	機工械	団	第一順位 東京41号 〃57号 〃65号 〃69号 〃75号 〃91号 〃129号	43. 3.25 設備資金に充当
日本水産株式会社第七回ろ号物上担保附社債	36. 6.26	400,000	0	400,000	98.75	7.3	物	物	43. 6.26	借入金返済に充当
日本水産株式会社第七回は号物上担保附社債	36.11.25	250,000	0	250,000	98.75	7.3	機工械	団	第二順位 伊丹39号 東京35号	43.11.25 設備資金に充当

銘柄	発行年月日	発行総額	償還額	未償還残高	発行価格	利年分	担保		償還期限	摘要
							種類	目的物		
	昭	千円	千円	千円	円	年分				

計

4,500,000 392,000 (474,000)

4,108,000

第三順位

東京 1号
 ノ 20号
 ノ 21号
 ノ 33号
 ノ 38号
 ノ 42号
 戸畠 6号

注 未償還残高欄の上段()内金額は貸借対照表日から起算して1年内に償還されるものである為、貸借対照表においては流動負債として掲げてある。

8 長期借入金明細表

借入先	前期 繰越高	当期 増加高	当期 減少高	期末 残高	備考						
					使途	期限	利年分	担保			
千円	千円	千円	千円	千円	%	第1順位	第2順位	第3順位	第4順位	返済方法	
開発	80,585	0	26,862	53,723	(53,723) 第2岡南丸 建造費	37.11	年6.5	東京36号 漁財			年2回20回返済
				53,723							
					日歩錢 第2岡南丸 38.8 2.5			東京36号 漁財			
					改造費 30,000						
					多度津丸 38.4 ノ 東京45号 改造費 ノ 46号						
					63,000 明幸丸 38.4 ノ ノ 93号 建造費 ノ						
					65,000 松久丸買取 38.5 ノ ノ 47号 改造費 ノ						
					46,000 第16興南丸 38.6 ノ ノ 99号 建造費 40,000						
					(916,000) 第18興南丸 38.10 ノ ノ 99号 77,000						
興銀	3,539,000	573,000	353,000	3,759,000	昭和32年度 39.3 2.6 設備借入金 480,000	49号 50号	107号 27号	45号 46号			2年間措置3ヶ月ごとに20回返済
					昭和33年度 40.2 ノ ノ 122号 300,000		122号	東京36号 漁財			
					昭和34年度 41.1 追加 ノ 480,000	94号 33号	122号 工財	47号 93号			
					昭和34年度 41.11 追加 ノ 950,000						
					昭和35年度 42.2 1,000,000	158号 漁財	49号 50号 107号	45号 46号			
					昭和36年度 43.3 年9.1 1,083,000	202号 漁財 未定号 工財	94号 漁財 33号 工財	122号 漁財 号 漁財			

借入先	前期 総額高	当期 増加高	当期 減少高	期末 残高	備			考					
					使途	期限	利率%	担				保	
	千円	千円	千円	千円				第順位	第一	第二	第三	第四	返済方法
長銀					日歩銭 第20興南丸 建造費	38.11	2.5	東京 100 号漁財	東京45号	46号	漁財		
					80,000			49号		50号			
					昭和32年度 設備借入金	39. 2	2.6	107号 漁財					
					400,000			27号 工財					
					(440,000) 昭和34年度	41. 3		94号 漁財	東京 122 東京36号				
	1,600,000	115,000	170,000	1,545,000	400,000			33号 漁財	漁財				
					昭和35年度	42. 1		158号 漁財	49号	45号			
					500,000			50号	46号				
								107号					
									27号				
					昭和36年度 設備借入金	43. 8 年9.1		東京 202 号 漁財	東京94号	東京 122 東京36号			
					165,000			未定号 漁財	漁財	漁財	号 漁財	号 漁材	
								工財	33号				
勵銀					(422,000) 昭和33年度 設備借入金	38. 3	2.5	日歩銭					
	1,212,000	189,000	229,000	1,172,000	90,000								
					昭和34年度	39. 2		49号					
					160,000			50号					
					昭和35年度	40. 3		107号					
					322,000								
					昭和36年度	41. 3							
					600,000								
三和					(422,000) 昭和33年度 設備借入金	38. 3	2.5	(昭和33年度設備借入金)					
	1,212,000	189,000	229,000	1,172,000	90,000								
					昭和34年度	39. 2		東京122号 漁財					
					160,000								
					昭和35年度	40. 3							
					322,000								
					昭和36年度	41. 3							
					600,000								
富士					(422,000) 昭和33年度 設備借入金	38. 3	2.5	(昭和34年度設備借入金)					
	1,212,000	189,000	229,000	1,172,000	90,000								
					昭和34年度	39. 2		東京94号 漁財	東京 122 東京36号				
					160,000				漁財				
					昭和35年度	40. 3			33号				
					322,000								
					昭和36年度	41. 3							
					600,000								
住友					(106,000) 昭和33年度 設備借入金	38. 3	2.5	(昭和35年度設備借入金)					
	329,000	54,000	68,000	315,000	14,000								
					昭和34年度	39. 3		東京 158 号 漁財	東京49号	東京45号			
					29,000				50号	46号			
					昭和35年度	40. 3							
					82,000								
					昭和36年度	41. 3			107号				
					190,000								

2年間据置3ヶ月ごとに20回返済

1年間据置3ヶ月ごとに16回返済

借入先	前期	当期	当期	期末	備考							
					使途	期限	利率	担保				
	繰越高	増加高	減少高	残高			%	第順一位	第順二位	第順三位	第順四位	返済方法
	千円	千円	千円	千円	千円	昭和33年度	3.8 3	2.5	東京27号 工財			
東海	269,000	91,000	68,000	(90,000)	292,000	設備借入金 14,000						
						昭和34年度 △ 29,000	39. 3	△				
						昭和35年度 △ 82,000	40. 3	△				
						昭和36年度 △ 167,000	41. 3	△				
北拓	243,000	110,000	68,000	(90,000)	285,000	昭和33年度 設備借入金 14,000	38. 3	2.5	(昭和36年度設備借入金)			
						昭和34年度 △ 29,000	39. 3	△	東京 202 号	東京 94 号	東京 122 号	東京 36 号
						昭和35年度 △ 82,000	40. 3	△	漁財 未定号	漁財 33号	漁財 工財	漁財 工財
						昭和36年度 △ 160,000	41. 3	△				
協和	201,000	64,000	64,000	(66,000)	201,000	昭和33年度 設備借入金 14,000	38. 3	2.5				
						昭和34年度 △ 29,000	39. 3	△				
						昭和35年度 △ 58,000	40. 3	△				
						昭和36年度 △ 100,000	41. 3	△				
神戸	222,000	52,000	51,000	(66,000)	223,000	昭和33年度 設備借入金 6,000	37.12	2.5				
						昭和34年度 △ 29,000	39. 3	△				
						昭和35年度 △ 58,000	40. 3	△				
						昭和36年度 △ 130,000	41. 3	△				
安田信託	408,000	159,000	27,000	(127,000)	540,000	昭和32年度 追加設備借入金 5,000	37. 8	2.6				
						昭和33年度 △ 20,000	38.10	△				
						昭和34年度 △ 35,000	39.10	△	有価証券			
						昭和35年度 △ 80,000	40. 6	△				
						昭和35年度 △ 100,000	41. 4	△				
						昭和36年度 △ 300,000	41. 3	2.5	昭和 36 年度設備借入金担保			
東洋信託	210,000	120,000	0	(72,000)	330,000	昭和35年度 追加設備借入金 180,000	41. 4	2.6	有価証券			
						昭和36年度 設備借入金 150,000	41. 3	2.5	昭和 36 年度設備借入金担保			

借入先	前期 繰越高	当期 増加高	当期 減少高	期末 残高	備考								
					使途	期限	利率	担保				保	
	千円	千円	千円	千円	千円	%	錢	第順位	第順位	第二位	第三位	第四位	返済方法
農林中央金庫・日産火災 東京海上日產生命住宅金融公庫	0	300,000	0	300,000	昭和36年度設備借入金	42. 2	2.6	昭和36年度設備借入金担保					1年間据置6ヶ月毎に10回返済
				(60,000)									
	150,000	200,000	25,000	325,000	昭和36年度設備借入金	39. 1	2.7	有価証券					
				(194,000)									
	210,000	0	42,000	168,000	昭和36年度設備借入金	38. 7	2.7	有価証券					
				(126,000)									
	0	150,000	0	150,000	昭和36年度設備借入金	43. 5	2.7	銀行保証					
				(918)									
	84,252	4,409	336	88,325	東京アパート建設費	66. 6年	6.5						
					18,031								
					14,630	67. 6							
					戸畠	4,998	64. 7	△					
						11,493	66. 3	△					
					大阪	3,365	64.11	△					
						6,579	65.11	△					
					函館	3,671	71. 2	△					
					札幌	1,816	69.12	△					
					鶴見	8,560	70. 6	△					
						4,510							
					武蔵小杉	71. 3		△					
						10,672							
合計					(3,673,641)								
	11,181,837	2,559,469	1,650,198	12,091,048									

注 期末残高欄の上段()による内書金額は貸借対照表日から起算して1年以内に返済されるものであるため、貸借対照表では流動負債として掲げてある。

9 関係会社借入金明細表
該当事項なし。

10 資本金明細表

銘柄	発行数	券面額又は1株の発行価額及び資本組入額	券面総額又は資本組入総額	上場取引所名	摘要
既発行株式	額面	日本水産株式会社株式	株	円	千円
	株式	小計	200,000,000	50	10,000,000
	無額面株式		200,000,000		10,000,000
株式発行のない資本の額	資本の額	10,000,000千円			
	資本組入額	摘要		要	
	千円				
準備金の資本組入	280,000	昭和30年2月10日	再評価積立金より組入		
	210,000	昭和32年1月28日	再評価積立金より組入		
	350,000	昭和33年6月1日	再評価積立金より組入		
	168,000	昭和34年6月15日	再評価積立金より組入		
	173,040	昭和34年10月1日	再評価積立金より組入		
	178,231	昭和35年4月1日	再評価積立金より組入		
	183,578	昭和35年10月1日	再評価積立金より組入		
計	1,542,849				

11 減価償却費明細表

資産の種類	取得原価	当期償却額	償累計	当期末高	償累計%	却率	償却法	償却範囲額に対する過不足額	
								当期分	累計
千円 千円 千円 千円									
有形固定資産									
建物	3,803,864	90,678	705,052	3,098,812	18.5	定率法	0	0	
構築物	244,722	5,796	48,420	196,302	19.8	△	0	0	
機械装置	1,847,516	104,134	552,087	1,295,429	29.9	△	0	0	
船舶	27,183,367	1,253,664	15,082,225	12,101,142	55.5	△	0	0	
車輛	53,861	4,330	33,840	20,021	62.8	△	0	0	
運搬工具	857,492	109,587	490,626	366,866	57.2	△	0	0	
器具備品									
劣化資産	20,420	765	2,695	17,725	13.2	減損率による償却	0	0	
小計	34,011,242	1,568,954	16,914,945	17,096,297	49.7		0	0	
無形固定資産									
営業権	458,831	19,183	204,087	254,744	44.5	定額法	0	0	
特許権	112	6	85	27	75.9	△	0	0	
商標権	6,507	221	444	6,063	6.8	△	0	0	
その他の無形固定資産	14,761	238	1,907	12,854	12.9	△	0	0	
小計	480,211	19,648	206,523	273,688	43.0		0	0	
繰延勘定									
前払費用	326,857	10,776	33,152	293,705	10.1	効果の及ぶ期間で分割償却	0	0	
社債発行差金	71,267	5,814	21,177	50,090	29.7	7年間分割償却	0	0	
株式発行費	76,555	12,759	12,759	63,796	16.7	3年間分割償却	0	0	
開発費	31,855	3,186	13,907	17,948	43.7	5年間分割償却	0	0	
小計	506,534	32,535	80,995	425,539	15.0		0	0	
合計	34,997,987	1,621,137	17,202,463	17,795,524	49.2		0	0	

注 1 債却額累計には租税特別措置法による特別償却額を含んでいる。

2 債却範囲額には租税特別措置法による特別償却範囲額は含まれていない。

3 当期における減価償却費の処理科目別明細は次のとおりである。

減価償却処理科目一覧表

処理科目	当期償却処理金額	左の内前期仕込金等計上額		差引当期償却額
		千円	千円	
漁事業原価	448,684	293,757		154,927
漁凍工運	81,233			81,233
	73,081			73,081
	742,899			742,899
	26,260			26,260
一般管理費	26,010			26,010
	8,486			8,486
債券発行差金	5,814			5,814
株式発行費	12,759			12,759
開発費	3,186			3,186
漁撈仕支	485,128			485,128
計	1,354			1,354
	1,914,894	293,757		1,621,137

漁撈仕込金明細表

科 目	合 計	南水洋捕鯨近海	鮭 鯽	かに	オ リ ュ ー ル	北 洋 ミ ー ル	以 西	海 外	
								千円	千円
材料費	474,090	255,133	21	3,415	2,030	35,670	57,973	119,848	
燃料費	781,060	669,645		1,688			49,342	60,385	
潤滑油費	79,229	66,210		95		169	3,337	9,418	

科	目	合計	南洋	氷洋	捕鯨	鮭	かに	オリュー	北洋	以西	海外
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
塩社空包消小労基諸賞福雜食退職給与引当	外装耗品務本手与利人料職給与引當	代代費計費給金費費額金	46,715 255,508 4,133 131,536 288,620 2,060,891	42,620 157,512 — 38,171 183,970 1,413,261	鮭 5 1,484 17,197 26,528	かに 4,133 138 192 7,170 49,902	オリュー — 21,280 13,871 187,413	北洋 ミール	4,095 42,815 55,181 71,750 8,571 375,107	以西	海外
減価償却費	修繕費	却費	485,128 139,398 1,626,326	279,262 44,151 1,625,379	3,695 766 —	13,945 5,679 947	28,729 179 —	154 5,656 —	43,585 25,094 —	115,758 57,873 —	
減価償却費	修繕費	却費	95,503 5,637 139	71,816 4,189 123	272 12 —	954 4 16	495 — —	127 20 —	9,308 796 —	12,531 616 —	
減価償却費	修繕費	却費	20,281 3,674 85,113	18,248 2,780 3,341	9 5 513	521 29 662	448 3 387	1,055 1 1,195	— 237 1,147	— 619 77,868	
減価償却費	修繕費	却費	211,435 2,672,634 5,702,125	115,241 2,164,530 4,391,694	1,922 7,194 8,947	5,396 25,153 62,439	1,891 32,132 41,768	864 9,072 59,838	20,897 101,064 336,424	68,224 801,015 801,015	
減価償却費	修繕費	却費	66,131 △1,711,024 △42,254	6,871 △989,695 △45,499	8,164 — —	6,344 — 206	11,080 — —	13,303 — —	21,396 △194,624 1,789	55,507 △526,705 1,250	
共通経費	経費	配賦額	4,014,978	3,349,629	17,111	68,989	52,848	73,141	122,193	331,067	
予定原価による	計上額	額									
原価	差額	額									
合計	合計	合計									

注 予定原価による計上は母船が帰港する以前に漁獲物の仲積が行なわれる際に比例計算により算出する。

2 主なる資産、負債及び収支の内容

資産の部

(I) 流動資産

1 現金及び預金

摘要	要	金額	備考
現振当普通定期預預合	替座通知期	貯預預預預託金	千円 5,958 641 59,580 735,400 95,000 1,259,500 5,986 2,156,107 2,162,065
2 受取手形		計	

相手先業種	金額	備考
食品販売及び加工業者	725,109	
荷油受脂業者	66,778	
その他	26,803	
合計	36,495	
	855,185	

受取手形期日別内訳

月	別	受 取 手 形	割 引 手 形	差引受取手形
昭和37年	4月	千円 930,964	千円 643,298	千円 287,666
	5月	654,517	409,795	244,722
	6月	267,641	113,971	153,670
	7月	95,717	20,258	75,459
	8月	47,480	0	47,480
	9月	2,468	0	2,468
	10月以降	43,720	0	43,720
合	計	2,042,507	1,187,322	855,185

3 売掛金

相 手 先 業 種	金 領	備 考
貿易業者	千円 67,186	
食品加工及び販売業者	1,253,159	
荷役業者	365,395	
油脂業者	13,856	
その他	38,640	
合 計	1,738,236	

売掛金の回収状況は次のとおりである。

期 間	前期繰越高 A	当期売上高 B	合計 A+B	当期回収高 C	期末残高 D	回収率 $\frac{C}{A+B}$ %	回転率 $\frac{B \times 2}{A+D(E)}$	滞留日数 $\frac{365}{E}$
前 期	千円 1,642,100	千円 19,269,982	千円 20,912,082	千円 18,411,778	千円 2,500,304	% 88.0	回 19	日 20
当 期	2,500,304	18,718,251	21,218,555	19,394,418	1,824,137	91.4	17	21

注 1 本表には関係会社に対する売掛金前々期末残高 100,214 千円、前期末残高 250,060 千円、当期末残高 85,921 千円を含む。

2 上記の当期売上高には社内間の取引による分を含まない。

4 商 品

品 名	数 量	金 額	備 考
買付鮭	58,446 C/S	320,403 千円	
買付海老	193 屯	150,158	
その他鮮魚	929 ヶ	73,836	
合 計		544,397	

5 製 品

品 名	数 量	金 額	備 考
南北氷洋捕鯨油類	8,738	千円 539,091	
南北氷洋捕鯨油類	4	1,888	
漁近海捕鯨油類	39	1,691	
漁近海捕鯨油類	309	19,124	
漁近海捕鯨油類	166 c/s	6,286	
漁鮭罐詰	66,502	658,602	
漁鮭罐詰	6,451	45,205	
漁鮭罐詰	103	72,453	
漁品以北西海岸老外	671	492,701	
漁品以北西海岸老外	285	15,288	
漁品以北西海岸老外		269,129	
漁品以北西海岸老外		2,121,458	

品名	数量	金額	備考
缶詰	c/s 895,583 千本 3,248	1,207,413 62,557 364,801 1,634,771 3,756,229	
加工品 ハム・ソーセージ その他の加工品 合計			
6 原材料			
品名	金額	備考	
主副空包雜合	千円 446,308 64,340 1,337 19,316 42 531,343		
原裝品	代料類計		
7 漁撈仕込金 付属明細表参照			
8 貯蔵品			
品名	金額	備考	
漁具, 口製潤滑品 金燃纖維 織魚雜合	千円 398,395 221,688 3,528 31,096 69,407 88,756 812,870		
口製潤滑品	代料類計		
9 前渡金			
摘要	金額	備考	
資材商品原ラジオ 商及料購入代 品内金外 合計	千円 7,057 37,302 11,714 2,229 58,302		
購入代金 内金外 計			
10 前払費用			
摘要	金額	備考	
未給縁未そ 経過の 料歩延 利金船 息引當費 料他 合計	千円 191,749 154,286 46,935 57,820 160,050 610,840		
経過の 料歩延 利金船 息引當費 料他 合計			
11 関係会社短期貸付金 付属明細表参照			
12 関係会社その他短期債権			
摘要	金額	備考	
日本蛋白飼料株式会社外受取手形 株式会社海幸商会, 外壳掛金 日本海運株式会社外未収入金 三和工業株式会社外前渡金 合計	千円 233,875 85,921 348,414 3,620 671,830		
外受取手形 外壳掛金 未収入金 前渡金 合計			

13 未 収 入 金

摘要	要	金	額	備考
資産	売却代		千円 231,428	
資材	外分譲品代		31,267	
諸立	替金代		150,468	
海難保険の	未収代		18,966	
その他	他		81,709	
合	計		513,838	

14 短期貸付金

摘要	要	金	額	備考
株式会社大水			千円 150,000	利率日歩2錢5厘，期日都合つき次第
北洋獨航船漁業協同組合			206,368	
その他の			95,784	
合	計		452,152	

15 共同事業本部勘定

摘要	要	金	額	備考
母船式北洋蟹資金	合計		千円 156,349	

(II) 固定資産

1 有形固定資産

1~7 付属明細表参照

8 建設仮勘定

種類	摘要	要	金	額	備考
建物	八王子加工工場建設費 安城加工工場建設費 晴海冷蔵庫増設費 戸畠アパート建設費 鶴見第二船員寮建設費 東舞子船員アパート建設費 保土ヶ谷独身寮建設費外 計		千円 1,039,294 429,465 152,638 50,176 31,009 25,503 95,869 1,823,954		
船舶	50,000屯タンカー建造費 捕鯨母船改造費 2,500屯トロール船建造費(4隻) 50,000屯鉱石船建造費 手繩船2隻建造費外 計		465,747 290,517 344,629 173,475 104,100 1,378,468		
機械装置	八王子加工工場用機械装置 晴海冷凍工場用機械装置外 計		255,341 93,744 349,085		
土地外	八王子加工工場用土地購入代 八王子加工工場用備品購入代外 計	合計	118,222 78,509 196,731 3,748,238		

9 再評価積立金の取崩状況の説明

再評価実施額	昭和25年4月		千円
	昭和29年4月	計	
資本繰入額合計			1,000,000
再評価税納付			636,639
譲渡損取崩			1,636,639
残高			1,542,849
			66,829
			10,910
			16,051

2 無形固定資産

付属明細表参照

3 投資

1～3 付属明細表参照

4 出資金

摘要	金額	備考
日本蟹缶詰輸出水産業組合外出資金 合計	千円 1,613 1,613	

5 長期貸付金

貸付先	金額	摘要	貸付条件			
			利	率	期限	担保
鮪独航船主6口	千円 155,500		日歩	2銭8厘	昭39.9	船舶外 返済
北洋独航船主4口	16,777	独航船建造資 金	△	△	38.9	△
三菱地所(株)	42,836	ビル賃借によ る貸付金	日歩	5厘	△ 45.3	39.3より 3年毎 $\frac{1}{3}$ 宛返済
△	2,031	△	△	△	51.8	36.9より 3年毎 $\frac{1}{3}$ 宛返済
(株)村井商会	33,300	設備資金	日歩	2銭8厘	△ 41.3	毎月均等返済
佐々木水産(株)	16,000		△	△	42.3	
皿屋食品(株)	15,000		△	△	40.8	
(株)岡谷魚市場	13,000		△	△	41.3	冷蔵庫 38.9より 3.9月に分割返済
(株)ニュー札幌ビル	12,924			△	51.6	5年据置10ヶ年均 等償還
播磨食糧工業(株)	12,000		日歩	2銭8厘	△ 41.3	式 毎年3月に均等返 済
名古屋冷蔵(株)	11,850	冷蔵庫建設資 金	配当率と同じ	△	48.2	3年間据置 10ヵ年年賦返済
山手製氷冷蔵(株)	10,000		日歩	2銭8厘		
ライフ・エクステン ション・クラブ	7,089		無利息	△	40.3	
日東水産(株)	5,566		△			
小山ゴルフクラブ	5,000		年	5分		5ヶ年据置、3ヶ 年以内返済
その他の 合計	22,146 381,019					

6 関係会社長期貸付金

付属明細表参照

7 退職給与引当特定資産

摘要	要	金	額	備	考
退職給与特定資産			千円		
定期預金合計			112,000		
			112,000		

8 その他の投資

摘要	要	金	額	備	考
役員保険料			千円		
日産生命基			27,305		
預け保証金			10,000		
合計			80,733		
			118,038		

(III) 繰延勘定
1 前払費用

摘要	要	金	額	備	考
公共施設負担金			千円		
の			3,954	引込線設置費他	
合			147,214	晴海埠頭棧橋	
	計		142,537	広告宣伝車費用他	
			293,705		

2 社債発行差金

摘要	要	金	額	備	考
第5回に号総額3億5千万円 同上発行差金(100円につき50銭)の残額			千円		
第6回に号総額3億円 同上発行差金(100円につき25銭)の残額			268	31. 10. 22	発行 期間7年
第6回に号総額2億円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			122	32. 1. 25	発行 期間7年
第6回に号総額2億円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			1,575	33. 9. 25	発行 期間7年
第6回に号総額2億5千万円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			2,341	34. 3. 25	発行 期間7年
第6回に号総額2億円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			2,033	34. 6. 29	発行 期間7年
第6回に号総額2億5千万円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			2,821	34. 10. 25	発行 期間7年
第6回に号総額2億円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			2,437	35. 1. 25	発行 期間7年
第6回に号総額2億円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			2,728	35. 5. 25	発行 期間7年
第6回に号総額2億5千万円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			3,631	35. 9. 20	発行 期間7年
第6回に号総額2億5千万円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			3,857	35. 12. 21	発行 期間7年
第7回に号総額9億円 同上発行差金(100円につき2円)の残額			14,718	36. 3. 25	発行 期間7年
第7回に号総額4億円 同上発行差金(100円につき1円25銭)の 残額			4,383	36. 6. 26	発行 期間7年
第7回に号総額2億5千万円 同上発行差金(100円につき1円25銭)の 残額			9,176	36. 11. 25	発行 期間7年
合計			50,090		

3 開発費

摘要	要	金	額	備	考
南米開発費合計			千円		
			17,948	アルゼンチン漁場開発費用	
			17,948		